

OASIS Frequently Asked Questions (FAQ) Log
Revision: 03 May 2018



[Click 'here' to go to the end of the log](#)

FAQ Number	Question	Answer
1	マルチプルサイトの審査結果を OASIS へ入力するには?	<p>マルチプルサイト審査の入力画面へのパスは下の通り:</p> <p>“Manage Audits” をクリックし “Add New Audit” をクリック。 必要なデータの入力を続けると、認証構造タイプ (CST)を入力する “Edit Audit Details” にたどり着く。 ここで “Multiple Sites (マルチプルサイト)” にセットする。 必要であれば、審査 (Audit)のトップ画面からサイトを追加できる。</p>
2	マルチプルサイト審査において、複数の審査員のうち一部が、審査開始日以降、全審査期間中に、審査員資格を取得する場合、審査員はどのように入力 (OASIS 上、登録) するのか?	<p>OASIS は審査開始日に対する審査員の資格取得日の妥当性を確認するように設計されている。OASIS の記録上、最低限、審査チームリーダーは登録されていなければならない。この審査員 (審査チームリーダー) の資格取得は審査開始日に先立ち完了していなければならない。審査報告書で全ての審査チームメンバーが特定されていること、及び全ての審査チームメンバーが審査に関与する前に審査員資格を有することを確実にするのは、認証機関 (CB) の責任である。</p>
3	9101 では審査結果の要約の完了を要求されていない段階で、なぜ OASIS では審査結果の要約が含まれているのか?	<p>9101 は適用される審査フェーズに沿って、それぞれに様々な様式を要求していることに加えて、次の理由で OASIS は審査結果の要約 (ARS) の完了を求めている</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ステークホルダーが活動概要を閲覧できるようにする単一の場所を提供するため。 <p>ICOP のオーバーサイトプロセスに関連して要約データを集めるため。</p>

OASIS Frequently Asked Questions (FAQ) Log

Revision: 03 May 2018



FAQ Number	Question	Answer
4	第2段階の審査チームリーダーが第1段階の審査員と違う場合、OASISにどのように反映されるか?	<p>要求事項ではないが、9101は各審査（初回審査、サーベイランス及び再認証）に同じ審査員の起用を意図している。そのため、OASISは第1段階と第2段階で違う審査員の入力が出来ない。一方で、一人の審査チームリーダーの資格取得日が審査開始日以前かチェックする機能を有している。そこで、第1段階と第2段階で違う審査チームリーダーを起用する場合に、次の2つの選択肢が可能である。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 第1段階の審査開始日と審査チームリーダーをOASISに入力し、審査報告書の中で、第2段階の審査チームリーダーの変更を記述する。 2. 第2段階の審査開始日と審査チームリーダーをOASISに入力し、審査報告書の中で、第1段階の審査開始日、審査チームリーダー及び変更の注記を審査報告書に記載する。
5	91XX:2009シリーズでプロセスの有効性評価報告書（PEAR）様式のアップロードが要求事項であるのに、なぜオンラインでOASISにPEARデータの入力が必要か?	ARSと同様に、OASISのPEAR様式はICOPのオーバーサイトプロセスに関連して要約データを集めるために使用される。実際の9101PEAR様式は、プロセスの詳細、有効性の判定方法及びプロセスの有効性判定の裏付けとなる審査員所見・コメントなどの追加情報を含む。
6	9101などIAQG規格の意図に関する質問は、OASIS経由で問い合わせることが望ましいか?	IAQG運営細則103の規定に従い、IAQG規格の意図に関する質問はIDR/SDRによって取り扱われることが望ましい。そのため、OASISのフィードバックシステムは、OASISのフィードバック機能の中でドロップダウンメニューの中から質問のある規格を選ぶことで、該当するSDRに質問を送るための適切な媒体である。
7	審査開始日と終了日をOASISに入力する際、審査終了日は認証文書更新期限となるのか、それとも審査のフォローアップ活動の最終日となるのか?	OASISに入力する審査開始日と終了日は、オープニング会議とクロージング会議の時程を反映しなければならない。例外は、開始から終了までの期間が数か月に渡る可能性のあるマルチプルサイトだけである。

OASIS Frequently Asked Questions (FAQ) Log

Revision: 03 May 2018




FAQ Number	Question	Answer
8	<p>審査で起草された NCR が、後日クローズできない場合、OASIS ではどのようなプロセスで審査データの掲載が可能か？ また、審査結果は、後日、NCR の完了時に審査変更機能により変更することが望ましいか？</p>	<p>9104-001 8.4 a)は、すべての重大な不適合と軽微な不適合について、封じ込め処置が行われ、根本原因の分析を伴う十分な修正が行われ、是正措置が実施され、レビューされ、CB によって容認され検証されるまでは、認証の決定を必要とする、航空宇宙品質マネジメントシステム (AQMS) 規格または複合の AQMS 規格の認証文書を発行してはならない、と規定している。また、この要求は他の CB からの認証の移転後の認証文書の発行にも適用する。従って、審査の結果、認証の決定が要求される場合、上記箇内容が完全に適用となる。</p> <p>但し、審査の結果が認証の決定を伴わない場合（典型例はサーベイランス）及び NCRの本質によっては、NCR（適合の再構築の検証の証拠を含む）はオープンにして、審査をアップロードし、NCRがクローズされた後に修正できる。</p> <p>新 OASIS はこの種の審査結果の修正に関し具体的な理由を示す機能を導入している。</p>
9	<p>審査の決定履歴を閲覧できるのは誰か？ 審査員、CB テクニカルレビューアー及び CB の審査入力管理者に限られるのか？それとも、認証組織は、Tier 2 にアクセスが認められた対象者ととも決定履歴及びコメントの閲覧が可能か？</p>	<p>「全審査パッケージの印刷プロジェクト」 (E-02876) がリリースされて以降、レベル 2 の審査データを閲覧できる全ユーザーが決定履歴の閲覧ができるようになった。閲覧が可能となった役割には、審査を受けた組織のサイトの組織代表、審査にリンクしている審査員、審査を閲覧できる CB ユーザー、CB のインダイレクト（間接）承認者及び Certified Supplier Directory 中、組織管理者によりレベル 2 の審査の閲覧を許可されている “Certified Supplier Directory” に登録されたユーザーである。</p> <p>更にレベル 2 を閲覧できるユーザーは、NCR 履歴、NCR に関するやり取り及び “Supporting Information” タブを閲覧できる。“Supporting Information” タブの中で、“Retain Audit Related Information” オプションを選択することにより正式に審査パッケージに含める審査を選択できる。</p>
10	<p>Step 1- CB セットアップにおいて、 審査員は、特定の組織の審査へ任命された際、過去の審査情報にアクセスできるか？</p>	<p>できない。しかし、アクセスを可能にする唯一の方法は、新 OASIS の中の Certified Supplier Directory 中にあるアクセス要求のオプションを使って、審査員が組織の詳細評価結果の閲覧を要求することである。</p>
11	<p>組織代表は審査の結果（認証文書など）の発行が要求されているか？これは、被審査組織及び審査員による NCR の処置終了、CB テクニカルレビュー及び認証文書入力など審査終了後の全ての作業後、組織代表が認証文書を OASIS で一般公開するため、審査及び/又は認証文書の入力を「直接」承認する最終権限を有することを意味しているのか？</p>	<p>組織代表は「直接」承認及び審査の結果（認証文書など）を発行する最終権限を持たない。その権限を持つのは、CB テクニカルレビューアーだけである。組織代表の承認は NCR の回答の管理のために必要である。</p>

OASIS Frequently Asked Questions (FAQ) Log

Revision: 03 May 2018



FAQ Number	Question	Answer
12	根本原因、修正/封じ込め、是正対策の回答は、異なる時点で承認されることがある。各回答のそれぞれの段階で個別の署名がされる場合について考慮されているか？ 例えば、審査員と被審査組織は、NCRが発行されて14日以内に封じ込め処置に合意しなければならない。ひとつ署名をすることで、別の是正処置について承認の合意が得られたかわからなくなり、混乱しないか？	最終署名をする前に記録と関係する全ステップを完了することが望ましい。様式は、プロセスの進捗に応じて受け入れ(承認)を示すために更新できる。是正処置をクローズする際に最終署名が必要である。
13	現在、Workflowのような別のデータベースを有する場合、今後 OASIS と同期することは可能か？	その機能は現在の仕様には入っていないが、将来、改善点として考慮され得る。
14	自分の閲覧、または同僚に転送するために IAQG マイアミ会議のワークショップでのプレゼンテーション資料は入手できないか？	http://oasishelp.iaqg.org を開き OASIS Next Gen Workshop / Webinar Project Status & Information link をクリックすれば入手することができる。
15	CB 代表 (テクニカルレビューアー、CB 管理者など) でもあり審査員でもある場合、それぞれ権限が違うが、複数のログインが必要か？このような場合に対応しているのか？	各ユーザーはひとつのログインのみ有することを意図している。下の URL の右上のリストより選択することによって、CB、審査員にスイッチできる。  CB テクニカルレビューアーは、ひとつの審査で二重の役割 (審査員とテクニカルレビューアー) を担ってはならない。
16	インターネットへのアクセスができない場合、審査終了後、様式を組織に渡すことが望ましいのか？	CB は現地審査中にインターネットへのアクセスが可能かどうかを確認する必要がある。インターネットにアクセスできない場合、バックアッププロセス (例;オフラインで様式を完成させて、組織にそのコピーを渡す。) を確立する必要がある。その後、インターネットにアクセスすると、オフラインで作成した様式をオンラインで転送できる。 IAQG は目下、オフラインで様式を完成できる機能について検討中である。
17	6 か月のサーベイランスサイクルとは、審査が始まっていることを意味するのか？	現在のプロセスから変更なし。CB は6 か月のサーベイランスサイクルを管理するためのプロセスを確立する必要がある。

OASIS Frequently Asked Questions (FAQ) Log

Revision: 03 May 2018



FAQ Number	Question	Answer
18	CB は、CB に提供される電子ファイルを CSV 形式で入手することができるのか？	この要求に対応するため作業中。
19	記録について、OASIS の記録は CB の記録とみなされるか？それとも CB は OASIS とは別の記録保管システムを維持管理しなければならないか？	CB は ISO/IEC 17021-1 の要求事項を遵守するために記録を維持する必要があるが OASIS のデータは CB の記録とみなさないことが望ましい。 CB が入力したコンテンツを PDF 形式でエクスポートし、アップロードされた添付書類をダウンロードできるようになるための変更要求について検討中である。
20	認証の移転審査はどのように管理されているか？移転の受け入れ先の CB はアクセスできるのか？	従来 of 要求事項から変更なし。 Tier 2 データへアクセスするには、組織のサイト管理者によって許可を得る必要がある。審査が (OASIS に) 掲載されるまで、計画の機能を含む、全てのデータは移転の受け入れ先の CB が管理する。このプロセスは、前 CB が発行したデータには影響を及ぼさない。
21	マルチプルサイトと部分審査は混乱しやすい。部分審査の (OASIS への) 掲載要求は何か？	部分審査の (OASIS への) 掲載発行要求は従来と同じである。(2013 年 10 月 16 日に発行された OASIS Update Communication を参照) (OASIS への) 掲載される場合、データは部分審査であることを明確に示さなければならない。
22	30 日、90 日の (OASIS への) 掲載までの期間はどうか？	既存の要求から変更なし。
23	審査チームリーダーだけでなく、CB 管理者も 是正処置活動の通知が必要なのか？	CB 審査入力管理者は封じ込め処置または是正処置の完了予定日が経過した場合、通知を受ける。その他の是正処置活動について、CB は通知を受けないが、NCR を閲覧できる。
24	封じ込め処置が 7 日以内であるときデータベース内で封じ込め処置をどのように記録するのか？	7 日以内の回答に対応している新 OASIS の機能に従う。
25	添付文書 (証拠) 及び ITAR/EARS データは、減らすことができるか？添付が多すぎるとはどの程度か？	新 OASIS のシステムでは ITAR/EARS 情報はアップロードされないことが望ましい。必要があれば依頼者 (認証組織) が維持し、CB が参照する。 NCR のクローズ (完了) を検証するために要求される最低限の情報でよい。情報/文書は必要なく、文書番号あるいは参照する場所 (箇所) の情報で十分である。 CB は自機関の依頼者 (認証組織) と ITAR/EARS に関する問題点 (懸念事項) を議論し明確にすることが要求されている。
26	summary block などのエリアにシステム上、ワードの文書のコピーができるか？	できる。しかし、オリジナルの文書に特別なフォーマットが使われている場合、コピーができないか、コピーできても、データが壊れたり、文字化けする可能性があるため、コピー後に手直しが必要である。

OASIS Frequently Asked Questions (FAQ) Log

Revision: 03 May 2018



FAQ Number	Question	Answer
27	「CBは審査報告書データを修正できない」（発行後？）ことになっているが、もし後日、いくつかのオーバーサイト活動があり、記録が誤ったデータを含んでいることが見つかった場合、記録を修正できないのであれば、どのようなプロセスで修正をするのか？	審査報告書データは審査にリンクしている審査員だけしか修正できず、修正は審査チームリーダーによって確認されなければならない。審査修正プロセスは発行後に始めることができ、現在と同じ規定に従う。CBの権限で審査報告書データの修正はできない。
28	PEAR(インプット活動等)及び審査報告書等、過去の審査からの情報を引っ張って引くことができるか？	新 OASIS には認証データ（組織のサイト、認証構造のタイプ等）及びプロセスリストが引き継がれる。しかし、部分審査での審査入力でない限り、旧 OASIS の審査データは引き継がれない。部分審査の場合、全ての旧 OASIS の審査データが新審査に引き継がれる。
29	現在 CB がテクニカルレビューを実施しているが、CB テクニカルレビューアーの役割は、従来 CB が行っていたことと同様か？	プロセスは従来通りである。
30	Audit Calc 報告書と審査計画はどのように OASIS にアップロードするか？	審査計画は pdf ファイルでアップロードする。 2017 年 4 月 22 日に予定している Release2 以前は、Audit Calc 報告書は pdf ファイルでアップロードされ、Audit Calc 機能ツールから入手しなければならない。Release2 以降は、統合された Audit Calc 機能により新 OASIS にて実行される。
31	組織の Scope(認証範囲) を新 OASIS で検索できるか？	できない。今のところ、そのような機能はない。
32	新 OASIS から csv 形式のデータのインポートはできるか？それとも、インポートできるのは PDF 形式だけか？	質問の意味が OASIS で作成したファイルを他のシステムで使えるかということであれば、現在、OASIS データのエクスポート機能はない。この機能は、新 OASIS の今後の開発において考慮する。
33	新 OASIS に完全移行するのか？それとも、新旧 OASIS にオーバーラップがあるか？	完全移行である。現システムのデータは全て新しいシステムに移行される。
34	G2 審査 (AQMS:2016 版による審査) で、PDF 認証文書のレビュー後 (すなわち、認証決定日を入力するため)、認証文書のアップロード及び修正のプロセスについて説明されたい。	OASIS のヘルプの中のユーザーガイダンスを参照されたい。認証文書アップロード及び修正のプロセスは変わっていない。
35	規定上、各組織の各サイトにつき一つの QMS 様式 (QMS プロセスマトリックス報告書:様式 2) を作成しなければならないが、システム上はさらに様式 2 の作成が可能か？	9101:2016/F の様式 2 は 1 枚で 1 サイト以上のサイトの入力ができる。 (注記: 新 OASIS では複数の QMS 様式 (QMS プロセスマトリックス報告書: 様式 2) の入力が可能)

OASIS Frequently Asked Questions (FAQ) Log

Revision: 03 May 2018



FAQ Number	Question	Answer
36	組織が同じ住所で規格を二つ取得している場合(例. 9100 と 9120)、OIN は2つ作る必要があるか?それとも、両方の規格に1つのOINを使用できるのか?	同じOINとなる。OASIS Identification Number (OIN)は組織のサイトに割り当てられる。OINはサイト(公式な住所)につき一つのみとすることが望ましい。
37	現在、CBテクニカルレビューは特定の報告書(例;第1段階及び第2段階、認証文書が発行される場合)に限られているが、今後の全ての審査に、CBテクニカルレビューが必要か?	新しい90XX:2016シリーズ規格またはそれ以降の規格に基づき入力される全ての審査は、新OASISの様式完成機能の使用及び認証文書の発行前にCBレビューが要求される。レビュープロセスの設定はCBに委ねられる。
38	審査員名、組織のデータなどは、システムに入力済みの状態にあるのか?	CB審査入力管理者がセットアップ期間に入力したデータは、関係する全ての様式(例;NCR、PEARなど)にデータを追加し、CBが入力したデータ(例:組織名/住所、組織代表名、プロセスリスト、審査員名など)も様式に追加される。
39	審査チームリーダーによる審査結果全体に対する署名;これはCBに対する追加のフォームか?	そうではない。これは審査入力プロセスの次のステップへ進んでよいという審査チームリーダーによる正式な承認である。
40	新OASISについてAATTには含まれない場合、審査員はどのように新OASISのトレーニングを受けるのか?	IAQG OPMTは新OASISのデータベースを使うCB審査員向けのトレーニングマテリアルを作成しない。トレーニングの必要性を判断し、審査員トレーニングのためのマテリアルを開発するのはCBの責任である。新OASISのヘルプ機能内には非常に詳細なガイダンスがあり、CBが審査員トレーニングマテリアルを作成する際に大いに参考になると思われる。
41	G2(AQMS:2016版による審査)における認定の移転について教えて欲しい。	認証の移転の方法についての変更はない。すべての要求された様式、発行元CBとのフィードバック調整及びデータ入力は新OASIAのデータベースでサポートされている。
42	組織代表にトレーニングは提供されるか?	新OASISで審査入力プロセスに関わる方々には、ウェビナー(オンラインセミナー)が利用可能となっている。また、利用者の全ての役割について新OASISのヘルプ機能にて、非常に詳細なガイダンスが掲載されている。
43	NCRを組織代表に通知できるのは審査チームリーダーだけか?	NCRはどの審査員も作成できる。NCRが入力された場合、及びNCRステータスに変更があった場合、OASISは組織代表と関係する審査員全員に通知する。NCRをクローズできるのは審査チームリーダーだけである。

OASIS Frequently Asked Questions (FAQ) Log

Revision: 03 May 2018



FAQ Number	Question	Answer
44	審査員が報告書をアップロードした後、何か更新(修正)が必要になった場合、どのように処置するのか？	新 OASIS では審査プロセス中、及び認証文書の発行前に審査データの修正ができる。(認証文書の)発行後に変更が必要な場合は審査/認証文書修正プロセスに従わなければならない。
45	CSOC プロセスとは何か？	9104-001 規格によって要求されている IAQG OPMT 認証構造オーバーサイト分科会 (CSOC) によるオーバーサイトプロセスのことであり、コンプレックス認証構造を有する組織の認証プロセスを支援している。
46	従業員数 (デフォルトの既知数として使われることが多い) の入力が必要か？	従業員数は審査するタイミングで変わる可能性がある。また、従業員数は審査工数を決めるためのベースラインとなる数字である。
47	「OASIS General Manager」も支援情報 (Supporting Information) が閲覧できないのか？	支援情報 (Supporting Information) は CB、審査員及び組織だけが閲覧できる。「全審査パッケージの印刷プロジェクト (E-02876)」がリリースされて以降、レベル 2 の審査データが閲覧可能なユーザーも “Supporting Information tab” の閲覧が可能となったが、コンテンツを掲載した者が該当コンテンツを “Retain Audit Related Information” オプションを選択することにより正式に審査パッケージに含める審査とした場合に限られる。
48	新規の審査を追加するため、既存の審査をテンプレートのような形で使用することは可能か？例：9100 と 9110 の統合システムを有し、複合審査を受審する組織	認証データ (組織のサイト、認証構造タイプなど) は新 OASIS に引き継がれるが、「部分審査」の審査入力でない限り、旧 OASIS の審査データは引き継がれない。「部分審査」の場合、全ての審査データが新規審査に引き継がれる。
49	(2 つ以上の AQMS 規格の) 複合審査において、審査チームが複数の規格に同じ PEAR と NCR を使う場合、このシステムはそれに対応しているか？	PEAR データは適用される AQMS 規格毎に別々に入力する必要がある。
50	2016 年 10 月に終了した審査の NCR を 2016 年 12 月 (新 OASIS リリース後) にクローズする場合、新 OASIS を使ってクローズするのか？	はい。新 OASIS の運用開始後は、審査は全て新 OASIS で作業する。“G1” 審査入力 (91XX:2009 シリーズ規格の入力) プロセスは、旧 OASIS プロセスと非常に類似している。これらの規格 (2009 年版規格) に基づく審査についてはこれまでと同じプロセスに従うことになる。
51	審査員が審査終了後、G2 (AQMS:2016 版による審査) で報告書をアップロードするのに期限はあるのか？	9104-001 で規定されている時間枠が引き続き適用される。報告書は認証文書発行後 30 日以内、その他の全ての審査は、現地訪問日から 90 日以内に発行しなければならない。

OASIS Frequently Asked Questions (FAQ) Log

Revision: 03 May 2018



FAQ Number	Question	Answer
52	認証文書の発行とともに審査完了の手続きをするのに期限があるか？	従来のシステムと同じ。審査のパッケージは審査の終了日から 14 日以内に組織に提供しなければならない。報告書は認証文書発行後 30 日以内、その他の全ての審査は、現地訪問日から 90 日以内に OASIS で発行しなければならない。
53	旧システムにおいて、審査員は期限内に報告書を完成させるためにしばしば時間外勤務をしなければならないこともあったが、ほとんどの作業がオンラインで出来る新システムではそのようなケースはなくなるかもしれないと考えているが、オンライン環境にあるときは審査中に報告書作成が可能か？それとも手書きのメモを取った後、審査時間が MD ガイドラインで制限されているため、組織を去る前に時間を取って新 OASIS に情報を入力しなければならないのか？	インターネット環境であれば、オンラインで審査報告書を作成できる。審査報告書作成に要した時間は、最低現地審査時間に含めてならない。
54	要求事項の変更に従い OASIS を取り扱うため同等な知識を有しなければならない認証組織に対し、新 OASIS に対処するために IAQG はどのように教育するよう努力するのか？組織を教育しないと、ICOP の審査員と CB が全プロセスを期限内に終了することが困難になる。	IAQG は新 OASIS の期待について全てのステークホルダーとコミュニケーションを続けてきたし、今後、新 OASIS の運用が開始し実施される過程でもコミュニケーションを続けていく。CB は依頼者(認証組織)に対して、独自にガイダンスを提供することで支援できる。例えば、オンラインのヘルプ機能を利用することで、認識が深まり、プロセスを完了することに大いに役立つことを案内するなど。
55	NCR と関係する PEAR は、組織を去る前に完了し、OASIS に組織代表の承認を入力しなければならないのか。	組織は同意(承認)する必要がある。
56	承認が必要な場合、記録のハードコピーは引き続き要求されるのか？	下記を参照。(更に FAQ57 も参照)
57	会社(組織)が、審査員向けにインターネットを利用できる環境を有していない場合、審査チームリーダーは要求された NCR 及び関係する報告書をどのようにして提供するのか？	オフラインで様式の作成が必要で、紙のコピーを組織に渡さなければならない。
58	全ての情報がリアルタイムでウェブベースであるが、重大な NCR や作業の流れの中で起こるその他のケース、及び組織の手順の一時停止などの場合の時間の流れはどうか？CB 管理者は、時間制限がある事柄を管理できるのか？それともシステムが組織のステータスを変更するのか？	NCR の時間枠の管理への要求事項に変更はない。システムが CB の管理作業をサポートする。 従来の規定から変更なし。 CB 審査入力管理者が時間的な制約のある事柄を管理する。
59	CB は、組織の苦情や異議申立てのプロセスをどのように管理するのか？について何か考えはあるのか？このプロセスは、新 OASIS の範囲外か？	新 OASIS の範囲外である。CB は自身のプロセスに従い、依頼者(認証組織)の苦情や異議申立ての管理をしなければならない。 異議申立て対応を受け、審査報告書に変更が生じる場合は、新 OASIS の修正プロセスを使い、審査報告書の発行後に審査チームリーダーによって修正される。

OASIS Frequently Asked Questions (FAQ) Log

Revision: 03 May 2018



FAQ Number	Question	Answer
60	<p>新 OASIS では、レビューアーが承認する前に認証文書のドラフトが準備されるが、認証文書は pdf フォーマットである。この順番の中、テクニカルレビューアーの承認日は、認証文書の発行前にどのように追加されるのか？</p> <p>Step 3: 認証文書ドラフトの入力</p> <p>Step 4: テクニカルレビューアーの承認及び発行</p> <p>Pdf の認証文書には、レビューアーの承認日の入力が必要。これは Step3 の段階では不明と思われる。</p>	<p>認証文書は、OASIS にアップロードする前に既存の CB プロセスを使って承認されることが望ましい。</p> <p>システムの機能に関し、詳細な説明を提供している。CB は認証文書のドラフト準備に先立ち、テクニカルレビューのプロセスを有してもよい。Step 3 の指示は CB テクニカルレビューによって更新され得る暫定的なデータである。</p>
61	<p>審査報告書の言語：システムは審査報告書を異なる言語に翻訳できるか？（例：EN9100 様式をフランス語に翻訳）</p>	<p>いいえ。データベースは異なる言語に翻訳しない。新 OASIS では 9101:2016 様式に（日本語を含む）異なる言語の入力が可能。</p>
62	<p>NCR 様式に具体的な箇条のテキストをマニュアルで入力せずに、要求事項が編集できるようなデータベースはあるか？</p>	<p>各規格の全ての箇条はドロップダウンメニューで見ることができる。規格全体のテキストは著作権の問題があるため、閲覧できない。</p>
63	<p>審査員が複数名いる場合、審査チームリーダーは別々に入力された複数の様式（特に様式 2）を統合することができるか。</p>	<p>全審査員がオンライン様式に全データを入力していれば、統合できる。別々の様式に入力をしている場合は、統合できない。データ入力（特に様式 2）を支援する機能は多くある。</p>
64	<p>オフラインバージョンのデータベースが利用可能になるのかどうか、可能であればいつからか？</p>	<p>オフライン機能は将来的に可能になる見込み。具体的な日時は未定。機能を追加することに合意を得た時に伝達される予定である。</p>
65	<p>その日（新 OASIS の運用開始日）より、認証文書及び報告書のアップロードのためにこれまで使用してきた OASIS のページの使用を止めなければならないのか？</p>	<p>2016 年 12 月 3 日以降、91XX:2009 及び 2016 シリーズの審査データの管理が行える一つのデータベース（新 OASIS）のみとなる。91XX:2009 シリーズの審査データは、引き続き pdf 形式のみで入力が可能。</p>
66	<p>旧 OASIS のログイン ID とパスワードは、新 OASIS に引き継がれるようだが、ローカルのパソコンにパスワードを記憶させるなどして、自分のパスワードを忘れた場合、パスワードのリセットは可能か？</p>	<p>可能。"Forgot Password?" をクリックして、説明に従えばよい。</p>
67	<p>2016 年 12 月 3 日以降、新 OASIS のツールを使うために、旧 OASIS と別のアクセスを行うのが望ましいのか？あるいは現行のシステム（旧 OASIS）で行うのか？</p>	<p>別のアクセスは必要ない。旧 OASIS のアクセスは、新 OASIS においても有効となる。</p>

OASIS Frequently Asked Questions (FAQ) Log

Revision: 03 May 2018



FAQ Number	Question	Answer
68	OASIS では、組織の機密情報はどのように守られているか？	依頼者（認証組織）の機密情報の保護は、依頼者（認証組織）の責任において管理される。審査結果へのアクセスは依頼者（認証組織）によって管理される。
69	私は審査員の有資格者であるが、第三者審査を行った際に組織は新 OASIS のことを全く知らなかった。このような組織が一体どのように新 OASIS で NCR への対応と追跡を行うことができるのか？	我々は、全ての OASIS ユーザーと新データベースに関するコミュニケーションをしてきている。更に、新データベースは 9100:2016 移行 補足規定 (SR-003) にリンクされており、CB は 2016 年 12 月 1 日までに移行審査プロセスに関する SR-003 の情報を自身の依頼者（認証組織）に伝達することが要求されている。
70	審査チームのリーダーが OASIS で審査活動にアサインされたとき、当該審査員は以前の審査報告書を閲覧できるか？	できない。旧 OASIS の機能から変更はない。ただし、閲覧が可能となる方法がひとつある。それは、審査員が新 OASIS の “Certified Supplier Directory” 中の閲覧要求オプションを使用し、詳細評価結果を閲覧できるように要求することである。
71	OASIS から NCR 履歴、箇条分析などの分析情報を入手できるか？	できる。情報を集約して報告する機能が備わっている。
72	異なる審査チームリーダーが、NCR をレビューしクローズする必要があるなど、審査チームリーダーが変更になる場合、OASIS はそれを許容するのか？	NCR を含む、審査報告書が発行されるまで CB 審査入力管理者は、審査を完了するよう、新しいリーダーをアサインできる。完了した全ての作業の記録は、保存されるとともに旧チームリーダー名がリストに残る。
73	以前の情報より、サーベイランス報告書を含め、全ての審査報告書はレビューされなければならないように思える（が正しいか？）	新審査プロセスには全ての審査報告書のレビューが含まれる。
74	プロセスの記載に関し、OASIS に全てのプロセス（すなわち、主要（製品実現）プロセス及び主要ではない（サポート）プロセス）を記載することが要求されているのか？ もしそうであれば、OASIS はそれぞれのプロセスに PEAR を要求するのか？	現在の 9101 のプロセスにより報告が要求されているプロセスは、掲載しなければならない。
75	プロセスを掲載する際、テスト画面は、適用箇条の掲載も言及した。以前、PEAR に関しては、箇条 7（製品実現）だけを掲載したが、新システムでは、全ての適用箇条を掲載することを期待されているのか？この点が明確でなければ、PEAR に関し不一致が生じ、移行が難しくなるので、CB が同じことを行えるようにこの点について知りたい。	新 OASIS データベースは要求された 9101 の様式の完成を支援する機能がある。様式作成ガイダンス及び様式は、下の IAQG 様式の URL から入手可能。 http://www.sae.org/iaqg/forms/index.htm 従来の要求事項は変更がなく、適用される。 PEAR 様式作成ガイダンスによれば、主要な PEAR の箇条は、適用される追加的な箇条より前に掲載されなければならない。

OASIS Frequently Asked Questions (FAQ) Log

Revision: 03 May 2018



FAQ Number	Question	Answer
76	OASIS のデータが受け入れ可能な記録とみなされることについて結論は出たのか？ データはどのようにして CB に提供されるのか？	<p>CB は OASIS の記録が ISO/IEC 17021-1 及び 9104-001 に規定された記録保持の基準に適合することを確実にしなければならない。OASIS データベース内で作成された様式は記録保持の要求事項を満たしていないものもあり得る。</p> <p>「全審査パッケージの印刷プロジェクト (E-02876)」において、CB が入力した添付書類を含む全データを PDF 形式でダウンロードを可能にすることを検討中である。</p>
77	イギリスの防衛省または政府によってサイバーセキュリティ要求事項（当然、ITAR も含まれる）に遵守することを要求されている依頼者（認証組織）がある。OASIS は ITAR の問題についてどのように取り扱っているか？	<p>データベースに輸出規制があるデータをアップロードされてはならない。OASIS はこれまでもその点の明確な記載があり、新システムも次のようにこの点を取り扱っている。</p> <p>“メンバー国の輸出/輸入規制によって制限されているアイテムは、導入、アクセスしてはならず、IAQG、IAQG のメンバーまたは IAQG 会合、議論、審議への参加者、及び成果物への貢献者によって、いかなる方法でも使用してはならない”と IAQG は規定している。この規則は OASIS データベースの中にある全てのデータ及び情報にも適用される。</p> <p>9104-001、航空、宇宙及び防衛分野の品質マネジメントシステム認証プログラムに対する要求事項の箇条 6.11 は、次のように輸出規制への要求事項を規定している。</p> <p>「認証機関 (CB) は、航空宇宙品質マネジメントシステム (AQMS) 規格審査についての契約又は審査を実施する前に、審査員のアクセスに関連する機密事項及び輸出入制限の対象がある場合には、それを航空、宇宙及び防衛分野の依頼者に開示するとともに、審査サービス契約と審査計画活動に含めることを確実にしなければならない。」</p> <p>(上記の FAQ25 も参照)</p>
78	是正処置の管理プロセス中に適用される、エビデンス、文書、写真などの添付について IAQG/OASIS はどのような手順（プロトコール）があるか？	<p>写真や冗長な文書を添付する必要性は限定されることが望ましい。依頼者（認証組織）により保持されているこれらの文書への参照を示すだけで十分である。CB は、このデータを保持するための要求事項を有することが望ましく、CB の記録の一部として保持する文書化された情報であることが望ましい。</p> <p>オンラインの NCR 様式では添付書類をアップロードすることができる。</p>

OASIS Frequently Asked Questions (FAQ) Log

Revision: 03 May 2018

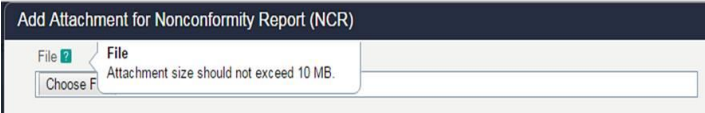


FAQ Number	Question	Answer
79	データセキュリティについてどのように依頼者（認証組織）を安心させられるのか？データセキュリティの管理は、どのような基準を満たしているか？	データベースの開発者及びプロバイダーは、データのセキュリティを守るための各プロセスと各手順を有している。これには、セキュリティが強化された新 OASIS にログインするための新パスワードフォーマットが含まれる。プロバイダーの SAE International は過去 16 年間、既存の OASIS データベースを管理しているが、一度もセキュリティ問題の報告を受けたことがない。依頼者（認証組織）は自社の全ての審査結果データへのアクセスを管理し、ユーザーは依頼者（認証組織）の許可がなければアクセスできない。
80	審査員が一旦 NCR を出して、組織と共有し、新 OASIS にアップロードした後、封じ込め処置、是正処置や NCR のクローズなど、あとに続くステップが、正式に行われ、OASIS にクローズした NCR がアップロードされるのであれば、これらのステップは OASIS 外で管理することができるのか？	出来ない。全ての NCR の管理は新 OASIS のデータベースの中に含まれなければならない。 このシステムは NCR 管理を支援するために開発されたものであり、データベースの外にデータが出てしまうと、望ましい(意図された)閲覧ができなくなる。
81	審査員対象のウェビナー(オンラインセミナー)の予定はあるか？組織対象はどうか？	ない。ウェビナー(オンラインセミナー)の目的は全てのステークホルダーのニーズにこたえるためのものである。CB は、前述のウェビナー(オンラインセミナー)を依頼者（認証組織）への説明資料として利用できる。
82	認証文書の修正が開始できないが、どうすれば良いか。	CB テクニカルレビューアーの権限をもつ方のみが、認証文書修正プロセスを開始することができる。CB テクニカルレビューアーとしての役割が アクティブになっていなければ CB テクニカルレビューはできないため、CB ユーザーの役割（権限）の詳細を確認する必要がある。
83	認証文書番号を入力するフィールドの文字数は 20 字以下に制限されているが、我々のほとんどの認証文書の認証文書番号は 22 文字以上である。そのため、有効な認証文書を入手するまで、商品を出荷できないとの苦情を認証組織から受けている。	(本件を解決するためには) IAQG OASIS マネージャーに改善提案を行わなければならない。
84	OASIS でアップロードできるファイルの容量は 2MB に制限されているが、PEAR に関する文書や QMS プロセスマトリックスは大容量になることがある。ファイルを圧縮するために、どのような選択肢を用いても 2 MB 以下にならないことがある。	PDF を作成するソフトウェアにより、ファイルの容量を減らすオプションが違う。下はその例である。（下の例は Adobe Acrobat を参照。その他の PDF ソフトウェアも類似の機能がある） <ol style="list-style-type: none"> 1. 文書の“最適化”を選択（例: optimize for the web） 2. カラーではなく、白黒を使う 3. 解像度を低くする <p>追加情報：添付ファイルの容量制限が拡張された。</p>

OASIS Frequently Asked Questions (FAQ) Log

Revision: 03 May 2018



FAQ Number	Question	Answer
85	CB テクニカルレビューアーはどこまで審査に関われるか? 認証の決定がなされていない審査のフォローアップ活動において、CB テクニカルレビューアーは審査チームのメンバーになることができるのか?それとも、審査に参加してはいけない役割か? 9104-001 規格に規定されているため、認証の決定を伴う審査について明確にする必要がある。	認証の決定が伴わない場合でも、CB テクニカルレビューアーは審査チームのメンバーにはなれない。
86	IAQG OPMT Workshop Webinar OASIS NG Project & Summary Information の OASIS NG What's New - Audit Entry Process のスライド #30 に “注記：オフラインでのデータ入力は将来可能になる、それまでの暫定的な解決方法は検討中 (“Note: Offline data entry to come in the future and the interim solution to be followed”. とあるが、新しい 9101F の様式 1 から 6 は、オフラインでは完了できず、OASIS にはアップロードできないということか? もし、そうであれば、それらの機能（オフラインで様式を完了させ、OASIS にアップロードする）は提供されるのか? また、検討中の暫定的な解決方法とは何か?	その通りである。9100:2016 の審査中、様式は IAQG OPMT Resolution 141 に従いオンラインで完了しなければならない。 開発チームは、4 月 22 日に完了予定のリリース 2 機能に焦点を当てている。オフライン機能の開発はリリース 2 機能の完了後の最優先事項であるが、機能が装備される日時は未定である。 現在開発が進んでいるオフライン機能とは、審査中に全ての情報を紙上で収集/Word の様式（IAQG の様式に関するウェブサイトから入手可能）を使用し PC で作成後、オンラインの環境になったときに完成したそれぞれの様式を OASIS に転送する、というものである。
87	9101 の様式中、全言語対応の入力フィールドにおいて、入力制限されるキャラクターは何か。また、添付ファイルの容量の制限はいくつまでか?	9101 様式の G2 審査における、全言語対応の入力フィールドで、入力できないキャラクターはない。 様式 2、QMS プロセスマトリックス、様式 3、プロセスの有効評価報告書（PEAR）、及び様式 4、不適合報告書（NCR）の添付ファイルは 10Mb 以下に制限されている。この情報は、OASIS で、3 様式それぞれにファイルを添付する画面に表示される、ヘルプのアイコン、“?” を押下すれば表示される。（下の様式 4 不適合報告書（NCR）にファイルを添付する画面のイメージを参照。 
88	審査チームリーダーが 1 名であることを要求している OASIS において、マルチプルサイトを有する大手の認証組織の審査で、全サイトの審査チームリーダーが同じではない場合、のように対応すればよいか。	審査に関する文書に署名する責任を負う、審査チームリーダーとして、1 名を決める必要がある。審査の結果（認証文書など）の発行前であれば、審査チームリーダーの変更が可能。
89	G2 において、審査員が審査に関するデータを入力した際に、OASIS から通知が届くか。キャンパスの審査で、認証組織が訪問した場所それぞれ別々に入力することを希望した場合、規模によっては何か月もかかるレビューをどのように扱えばいいか? 全サイトが訪問されるまで、他のデータをそのままにしても問題ないか。	審査員が、審査データが完了したことを確認した時に通知が届く。 質問の状況は OASIS の部分審査機能で管理される。部分審査機能により、審査が全部完了し発行されるまで、各訪問毎に別々に入力、発行できる。

OASIS Frequently Asked Questions (FAQ) Log
Revision: 03 May 2018



FAQ Number	Question	Answer
90	<p>OASIS で審査員が審査及び報告書を完了した時、審査員は NCR をオープンにして CB に審査報告書を提出するのか、それとも、NCR がクローズするまで審査報告書の提出を待つのか？</p> <p>私の同僚に質問されているのは、</p> <p>レビューアーとして、NCR がクローズする前に審査結果のレビューを開始できるのか？</p> <p>審査員が審査を CB に提出した場合、審査員と認証組織は、NCR にアクセスし、更新及び署名ができるか？</p>	<p>審査の種類によって違う； 初回審査及び再認証審査の場合、審査チームリーダーが署名し、審査を次のステップに進めるためには、NCR はクローズされていなければならない。一方、サーベイランス審査の NCR は、NCR の種類と重大性によっては、NCR (適合の再構築の検証の証拠を含む) をオープンのままにできる。</p> <p>CB が NCR のクローズ前にどのように審査結果のレビューを開始できるかについては、次の二つのオプションがある：</p> <p>注記：CB は審査データの入力中でも、審査を全て閲覧できる。つまり、審査員が CB と情報を共有できる現行の紙によるプロセスと類似している。</p> <p>OASIS のワークフローを利用する 審査員が審査終了後に CB に NCR 以外の審査結果を提出 (CB から承認を得るための提出) CB はレビューし、NCR がある場合は、NCR をクローズすることに加えて、修正する必要がある場合は、その旨を注記し、審査報告書を却下する。 審査員は CB に指摘された修正を施し、NCR を更新後、CB に再提出し、最終レビュー/承認をもらう。</p> <p>オープンレビュー CB は審査を全て閲覧できるため、審査員が CB にレビューのために審査結果を提出する前でも、レビュー及びコミュニケーションを開始できる。CB がレビュー中でも審査はロックされないため、審査員が審査の作業中に CB はレビューが可能。CB が最終のレビューと承認をするには、OASIS のワークフロー (そこで、CB が審査員より提出されたロックされた最終のレビュー及び承認を行う) を使う必要がある。</p>

OASIS Frequently Asked Questions (FAQ) Log

Revision: 03 May 2018



FAQ Number	Question	Answer
91	<p>去年再認証の年を迎えた認証組織のマルチプルサイトを審査中に、ある場所で評価時間の間違いがあったことに気付いた。その問題を修正することで、別の問題が起こったようである。</p> <p>具体的には、認証組織の4つのサイトで是正処置の評価 (CAV) に十分な時間を割いていなかったことに気が付いたため、これらの4つのサイトで不足した時間を埋め合わせるため、追加のCAVを行った。その後、再認証審査を継続するなどして、問題は是正された。しかし、去年、これらの4件のCAVをOASISに追加した際、部分審査として追加してしまった。誤入力された部分審査がいまだにオープンになっているため、これを修正する方法が知りたい。4件の部分審査をクローズするために、修正する方法はあるか？</p>	<p>是正処置の評価 (CAV) は、入力済の審査の更新ではなく、新規の部分審査として入力される。更に、CAV は、CAV をするために行われる特定の特別審査の部分審査ではない。</p> <p>修正の方法は:</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 誤入力した部分審査を削除する <ol style="list-style-type: none"> a. 部分審査を修正するために Manage Audits アプリケーションを使って該当の部分審査を削除 2. 正しい審査に更新 <ol style="list-style-type: none"> b. Manage Audits アプリケーションを使って、CAV の時間と結果を追加する
92	<p>審査チームが 9100D の審査パッケージを入力しようとして、問題が出てきた。CB セットアップの作業中に、我々 (CB) は「Supplier Sites & Auditor Visits」 (新 OASIS マニュアル新 OASIS 審査入力プロセス- CB 審査入力管理者 V5 スライド # 16~参照) の中の visit、auditor、start/end Dates Onsite/Offsite Dates などの項目をブランクにした。(スライド # 28 参照) The step by step ガイドでは、一部の項目をブランクにすることは問題ないとする。</p>	<p>CB は審査が発行されるまで、いつでも、CB の権限でアクセスできるデータに関し、審査データを修正できる。つまり、登録済みの審査を、検索値を使って照会后、該当の審査を特定し、未入力の項目 (訪問日、アサインされた審査員、予定している組織訪問の開始日・審査終了予定日、予定している組織訪問のために設定したオフサイト審査機関など) を追加するだけである。</p>
93	<p>審査開始前に OIN 番号 XXXXXXXXXX に対して訪問日と審査員情報を追加した。サイト (現場) から審査チームリーダーがその OIN を削除する必要があるという連絡があり、削除を試みたが、OASIS には次のようなエラーメッセージが表示され、削除ができなかった。</p> <p>エラーメッセージの内容: サプライヤーサイトは「審査員が関係するデータ: 様式 4」にリンクしているため、削除できない。</p> <p>様式 4 のセクションの中の不適合を全て確認したが、OIN XXXXXXXXXX にアサインされている審査員は、どれにも載っていない。サイトの削除方法を教えてほしい。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. サイトから審査員の 訪問日を削除 2. 審査員に NCR からサイトを削除してもらう 3. 審査パッケージからサイトの削除を行う (サイトにリンクしていたデータが削除されているため、削除が可能となる)
94	<p>審査員が審査を行い、NCR をオープンにしたまま、AS9100 “D” の審査結果をオンラインで全様式の新 OASIS への登録を完了し、CB 管理者レビューフェーズに進んだ。</p> <p>CB 管理者レビューの段階にあるため、審査した組織は処置済みの不適合を NCR 様式のセクション 2 で更新できない。これらは、審査員が審査パッケージを提出する「前」に完了しなければならないのか。</p>	<p>その通りである。</p> <p>審査報告書レビューのために CB 審査入力管理者に提出するためには、審査結果に対して審査チームリーダーが署名をしなければならない。これは、審査データが封印されたことを意味する。</p> <p>CB 審査入力管理者が、審査を却下し、審査チームリーダーの署名を削除すれば、審査を受けている組織は NCR をクローズすることができる。</p>

OASIS Frequently Asked Questions (FAQ) Log

Revision: 03 May 2018

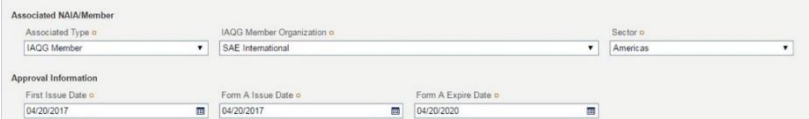


FAQ Number	Question	Answer
95	G2 審査において、不適合が検出され、別の審査員がフォローアップ審査を行った場合、その審査員は不適合を更新及びクローズするために、該当する審査チームに追加される必要がある。フォローアップ審査や不適合の更新は審査チームリーダーがやらなければならないのか？それとも、審査チームのメンバーでもいいのか？審査チームリーダーがやらなければならないのであれば、元々の審査チームリーダーが誰だったか、間違った認識を与えかねない。それは問題ではないのか。	フォローアップの審査を行うため、及び、NCR のクローズを承認するために(参照；様式4 ボックス 31 の説明)、審査に別の審査員を追加することができる。クローズは審査チームリーダーが承認しなければならない。(参照；様式4 ボックス 32 の説明)。
96	現在、審査員は NCR をオープンにしたまま、署名ができ、レビューを受けることができる。是正処置の完了予定日や、組織による処置計画の回答期限が決まっても、審査員は処置が施されるまで、NCR に署名ができないのか？	審査結果は、NCR (適合の再構築の検証の証拠を含む) をオープンにしたまま OASIS にアップロードできる。
97	現在、NCR が未完成の審査をアップロードし、後日、完成した NCR をアップロードするというオプションがある。新しい規格にもそのオプションがあるか？ 先週、サーベイランス審査を行った。審査員が軽微な不適合を検出したが、その審査をレビューのために提出できなかった。サーベイランス審査には、新しい規格への移行を含むため、“with special” のチェックボックスにチェックを入れた。そのために、審査員が NCR をオープンにしたまま提出できなかったのか、それとも、全ての CAV がこのルールに則るのか？	サーベイランス審査を除いた、全ての審査の種類 (特別審査を含む) は、認証文書を発行するためには NCR をクローズすることが必要である。
98	マニュアルは、NCR が署名されなければならないという点を明確に説明しているとはとても言えない。 セクション 1 (不適合の内容)、セクション 2 (組織による処置計画)、セクション 3 (審査員による検証及び不適合報告書の処置完了) 全て、審査結果をアップロードする前に完了する必要があるということか？これは現在のプロセスと異なっているのではないか。 もしそうであれば、90 日以内というキーパフォーマンス指標を遵守できるかどうか少し懸念がある。規格には、セクション 3 が 90 日以内に完成しなければならない旨の要求がない。	認証の決定を含む全ての種類の審査 (初回審査、再認証審査、移行審査) について、審査が発行される前に、様式 4 (不適合報告書) のセクション 1、2、及び 3 を完了しなければならない。 認証の決定を含む審査では、認証文書の発行日から 30 日以内に、必要なデータを OASIS に掲載しなければならない。 サーベイランス審査 (認証の決定、サーベイランス/移行審査を除く) において、セクション 1 及びセクション 2 の完了が要求され、さらに、適合の再構築及び CB の検証の証拠などを含めなければならない。報告書は、サーベイランス審査の終了後、90 日以内に発行しなければならない。

OASIS Frequently Asked Questions (FAQ) Log

Revision: 03 May 2018



FAQ Number	Question	Answer
99	<p>複合または統合審査を新 OASIS に入力方法に関するガイドランスはないか?既存の Help 資料の中で見付けられなかったが、審査の入力は一つの規格に対する審査だけしかアサインできないように見える。AS9101F 4.2.3 は、複合審査について（統合審査の記述はない）、「適切な場合、規格間の共通のプロセスは、同じ PEAR（様式 3 参照）及び QMS マトリックス報告書（様式 2 参照）で報告されてもよい。」と規定している。しかし、これは、OASIS でどう操作すればいいのか? OASIS は、ひとつの規格に対する審査しか入力できないため、審査員が規格毎に別々の文書を作成し、規格毎に別々に審査を入力しなければならないのか? AS9101F は、複合審査のためにより良い文書の統合を認めており、当然、統合審査は、更に統合されるべきである。</p>	<p>その通りである。審査は、審査員が、それぞれ AQMS 規格毎に個別の文書（有効性評価報告書（PEAR）、QMS、NCR）を入力しなければならない。〔参照； 9101F/9101:2016 para 4.2.3（中略）複合審査に対しては、別々の報告書を発行しなければならない（すなわち、各規格に対して実施される各審査に対して一つの報告書）。適切な場合、規格間の共通のプロセスは、同じ PEAR（様式 3 参照）及び QMS マトリックス報告書（様式 2 参照）で報告されてもよい。複合審査に対する各報告書は、関連する審査から作成される他の全ての報告書に関連しなければならない。〕</p>
100	<p>シングルサイトの初回審査を例にとる。第 1 段階審査と第 2 段階審査のうち、第 1 段階審査を追加した。第 2 段階審査を追加するために “+Visit” をクリックした方がいいか?それとも、すでに入力してある（初回審査の）訪問の中に行を追加することができるか? +Visit をクリックした場合に比べて、影響にどのような違いがあるか?</p>	<p>“+Visit” をクリックして第 2 段階審査を追加してください。この方法は第 1 段階審査を入力した別の日に、第 2 段階審査を入力する必要がある場合など、いつでも入力できるので、推奨する方法である。</p>
101	<p>OASIS 上、審査チームリーダーの活動が全てクローズした審査があるが、“Implementation Lead Review” と表示される。レビューを実施し、認証の決定をする必要があるが、どうすればいいか?</p>	<p>審査のステータスが “Implementation Lead Review” の場合、（たとえ、入力した個別の様式がクローズしていても）審査チームリーダーが審査に署名をしていない状態である。審査チームリーダーのレビューが終わり、CB レビューの準備ができれば、審査チームリーダーは、“Sign Off Audit（審査の署名）” オプションを選択し必要があればコメントを入力する。これにより審査は “CB Admin Review” の状態になり、CB 及び全審査員に通知される。</p>
102	<p>OASIS に OP 監査員とオーバーサイト評価に関する新たな機能が装備された。OASIS では、誰/どの組織が OP 監査員とオーバーサイト評価を管理（OP 審査員の新規/追加入力、新規/追加のオーバーサイト評価、情報の更新、編集、変更など）するのか?</p>	<p>OP 監査員は、SMS または CBMC オーバーサイト議長により管理される。（通常、様式 A により管理）一方、OP 監査員の基本情報は、OP 監査員本人が管理する。</p>  <p>オーバーサイト評価は OP 審査員が管理しなければならない。 IAQG OPMT は実施日を決めなければならない。</p>

OASIS Frequently Asked Questions (FAQ) Log

Revision: 03 May 2018

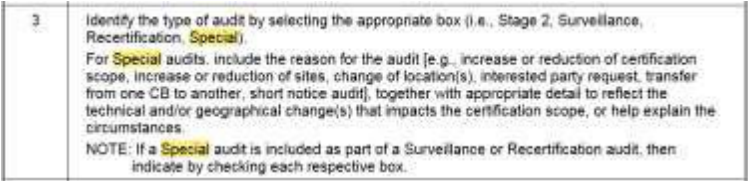


FAQ Number	Question	Answer
103	<p>機能面でメインのサイトをサポートし、製造/発送に直接関与しない、遠隔地にあるサイトも OIN を持っているか? そのようなサイトも OASIS に入力し、OIN を取る必要があるか?</p> <p>または、 認証文書に遠隔地のサイトとして追加記載し、認証文書を発行することで事足りるか? 遠隔地のサイトとして登録しなければならない場合、追加料金が発生するか?</p>	<p>認証文書に載っている全てのサイトは OASIS に登録されなければならないため、質問の遠隔地にあるサイトも OIN を取らなければならない。OASIS で新しいサイトとなることは、費用発生に繋がる。</p>
104	<p>状況 1 ; マルチプルサイト/セベラルサイト/コンプレックス構造を持つ認証組織が、1 年の間にばらばらに審査日を迎える。年の初めに各サイトの具体的な訪問日を決定するのは難しい。 このような認証組織において、全てのサイトの審査日について要求がない場合、どのように CB セットアップを完了すればよいか。</p> <p>状況 2 ; - 一部のサイトは EN 9100:2009 で、その他は EN 9100:2016 で審査する、マルチプルサイト/セベラルサイト/コンプレックス構造を持つ認証組織があるとする。 どのように OASIS のデータベースを更新すれば良いか?</p> <p>状況 3 ; 審査員が EN 9100:2016 チェックリストに基づいて情報を入力した場合、審査員は、その報告書を PDF でダウンロードできるか?</p> <p>状況 4 ; 4. サーベイランス審査の間、OASIS は認証証書の作成をサポートしているか?</p> <p>5. 要求: - IAQG は全ての認証組織とその審査のステータスの一覧表の表示機能を OASIS に追加するための改善要求を受けてくれるか? 例: In CB setup lead audit implementation etc.</p>	<p>状況 1 ; 審査に関する日付は、審査チームリーダーが審査に署名をするまでは、いつでもレビュー及び更新が出来る。</p> <p>状況 2 ; - 全てのサイトが新しい 9100:2016 規への移行が終了するまで、認証文書は発行できない。</p> <p>状況 3 ; マイクロソフトの PDF へ印刷する機能を使って、各様式は PDF でダウンロードできる。審査パッケージ全部と全ての様式に関連する添付書類がダウンロードできるよう改善中である。</p> <p>状況 4 ; サポートしている。</p> <p>5. 改善提案を受ける。改善提案を出せば、IAQG OPMT のレビューに付される。</p>

OASIS Frequently Asked Questions (FAQ) Log

Revision: 03 May 2018



FAQ Number	Question	Answer
105	マネジメントシステムが100%統合されている認証組織と9100/9110の複合審査を契約している。審査チームは、9100と9110の力量を備えた審査員で構成されており、データを共有して作業している。CBが、2件の審査を発行したため、問題に直面している。PEAR、QMS、NCRの審査データは、双方についてコメントしているので、使い続けることができない。2件の審査セットの利用は“MP calculation”に影響を与え、結果、認定機関との衝突をもたらす。システムは、9104 (8.3)に沿った複合審査をどのように設定しているか？両方または、片方の規格の力量を持った審査員を、9104に則り、どのように、両方、または片方の規格にアサインできるのか？	100の回答を参照
106	OASISでNCRへの対応を試みているが、フィールドに入力できない審査組織がある。彼の説明を聞く限り、彼は私と同じ画面を見ているが、彼の画面には、通常の白い線以外、テキストボックスが表示されないようである。何が問題か？	問題は、審査が、組織代表にNCRを完成する権限が与えられていないCB審査入力レビューステップがあるため、起こっている。 組織代表がNCR情報の入力を続けるためには、CB審査入力管理者は審査を却下しなければならない。
107	審査を入力する際、審査の種類フィールドのプルダウンリストに特別審査も入っている。しかし、別にWith Specialという項目名で、Yesのボックスにチェックするフィールドもある。どのような状況でWith Specialフィールドは使うのか？	特別審査は特定の事由がある場合に利用しなければならない。(Box 3に関する様式5の埋め込み説明参照)  特別審査が再認証審査またはサーベイランス審査の一部である場合、“With Special Audit”もチェックしなければならない。
108	第1段階審査が完了しても審査組織にその旨を通知するEメールが届かないというフィードバックを審査員の一人から受けた。実際、Eメールは送信されないのか？送信されると便利である。	様式1の署名が参照されている場合、第1段階審査が完了してもEメールで通知はされない。 必要であれば、改善提案をすることは可能である。(様式は http://oasishelp.iaqg.org/wpcontent/uploads/2017/02/oasis_change_request.docx?1494864770284 から入手されたい)

OASIS Frequently Asked Questions (FAQ) Log

Revision: 03 May 2018



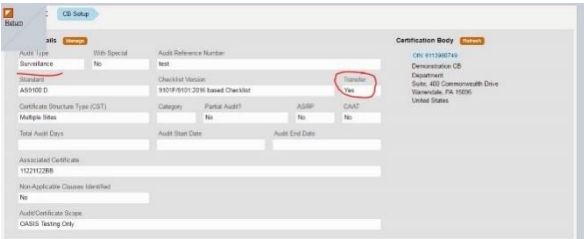
FAQ Number	Question	Answer																																																																																				
109	<p>認証組織のために2か所でCAVを行っている。ひとつのサイトは今週終わり、中央機能事務所は9月に行う。目下、今週終わったサイトの報告書を作成中であるが、中央機能事務所のサイトのセットアップを試みたが、今週審査したサイトに紐付いた一部評価はないとOASISが言ってくる。1件目の評価がまだ発行されていないことが原因ではないかと想像するが、移行などを含むためレビューが必要な、オープンNCRがあり、クローズまでに数か月かかりそうである。</p> <p>OASISで最初のパートが発行されるまで、部分審査の次のパートの計画を始められないということか？そうであれば、我々にとって問題である。これはシステムのあるべき動作か？それともバグか？</p>	<p>旧OASISから変更なし。部分審査とは、OASIS用語で、ひとつの審査が別々の区分に分かれて行われる審査という意味で用いられる。審査の一部が発行されると、「現段階で完了した審査」を意味する。</p> <p>このことを念頭に、それぞれの部分審査の開始時点は、これまでの区分に分けられた審査が終わった（発行された）ところである。そのためCBは、これまでに発行した部分審査のデータを持ち出さない限り、以降に行う部分審査を開始できない。</p>																																																																																				
110	<p>PEARを書くためのOASISのページのプロセスを足すことができない。事前に入力すべきデータがあるのではないと思われる。</p>	<p>レビジョンDでは、プロセスの追加/編集ができるのは、審査チームリーダーとCB審査入力管理者だけである。</p>																																																																																				
111	<p>部分審査の最初のパートでNCRがクローズしてなくて、次のパートを開始する必要があるが、最初のパートが発行できていないため、開始できない場合、どうすればいいか？</p> <p>CBとしてOASISにどのように入力出来るか？</p>	<p>審査は最後のパートが追加されるまで完了しないため、通常の発行ルールは最後のパートが完了するまで適用されない。つまり、事前に終了した部分審査のオープンNCR、署名などの確認はできない。なぜなら、NCRの照会では部分審査が“final”とチェックされた時に行われるため。</p>																																																																																				
112	<p>審査員の権限でどこにアクセスできるかを確認できるリストがあるか？</p> <p>また、OASISで各ユーザー権限が選択された時にどこにアクセスできるかを示したリストはあるか？同じ画面でもユーザーの権限によってアクセスのレベルを管理できると思うが、各チェックボックスが具体的にどのような権限を与えるのかを確認できるものがあるかどうか知りたい。</p>	<p>要求された情報は下のリストに掲載されている。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>Organization Type</th> <th>Application Name</th> <th>User Capabilities with NCR roles</th> <th>Notes that give additional access</th> <th>Notes</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="14">CB</td> <td>Storage - CB Preferences</td> <td>Full Access to application</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>Storage - CDC Requests</td> <td>Read only</td> <td>CB CDC Admin - Add/Edit/Delete CDC Requests</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Storage - CP Assessments</td> <td>Read only</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>Storage - Organizational Audit Question Calculator</td> <td>Full Access to application</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>Storage - Organizational Feedback</td> <td>Full Access to application</td> <td>Administrator</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Storage - Organizational Issues</td> <td>Full Access to application</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>Storage - Oversight Assessments</td> <td>Read only</td> <td>CB Aerospace Technical Manager - Reply to NCR's</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Storage - Supplier Sites</td> <td>Full Access to application</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>Storage - Certificate/Audit - Storage Audits</td> <td>Read only</td> <td>CB Audit Entry Admin - Set up new audits, modify cert info in the audit entry, approve to submit to the CB Technical Reviewer. Report to return to auditor.</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">Storage - Certificate/Audit - Issue Audit (Additional "User Roles" enable editing)</td> <td rowspan="2">Read only</td> <td>CB Technical Reviewer - Publish audit, modify cert info.</td> <td></td> </tr> <tr> <td>CB Audit Entry Admin - Set up new audits, modify cert info in the audit entry, approve to submit to the CB Technical Reviewer. Report to return to auditor.</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Storage - Certificate/Audit - Data Input Type</td> <td>N/A - Only impacts publishing</td> <td>CB Technical Reviewer - Publish audit, modify cert info.</td> <td>CB Publish without approval (audit) - Needs approval</td> </tr> <tr> <td>Storage - Certificate/Audit - Storage Published Certificates</td> <td>Read Only</td> <td>CB Technical Reviewer - Modify published certs.</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Report - Management Info</td> <td>Full Access to application</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>Report - Auditor Audits</td> <td>Full Access to application</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>Report - Auditor Capabilities</td> <td>Full Access to application</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>Report - Certificate Issue Dates</td> <td>Full Access to application</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>Report - Open to Upload</td> <td>Full Access to application</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>Report - Supplier Address</td> <td>Full Access to application</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>Report - Supplier Summary Download</td> <td>Full Access to application</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	Organization Type	Application Name	User Capabilities with NCR roles	Notes that give additional access	Notes	CB	Storage - CB Preferences	Full Access to application			Storage - CDC Requests	Read only	CB CDC Admin - Add/Edit/Delete CDC Requests		Storage - CP Assessments	Read only			Storage - Organizational Audit Question Calculator	Full Access to application			Storage - Organizational Feedback	Full Access to application	Administrator		Storage - Organizational Issues	Full Access to application			Storage - Oversight Assessments	Read only	CB Aerospace Technical Manager - Reply to NCR's		Storage - Supplier Sites	Full Access to application			Storage - Certificate/Audit - Storage Audits	Read only	CB Audit Entry Admin - Set up new audits, modify cert info in the audit entry, approve to submit to the CB Technical Reviewer. Report to return to auditor.		Storage - Certificate/Audit - Issue Audit (Additional "User Roles" enable editing)	Read only	CB Technical Reviewer - Publish audit, modify cert info.		CB Audit Entry Admin - Set up new audits, modify cert info in the audit entry, approve to submit to the CB Technical Reviewer. Report to return to auditor.		Storage - Certificate/Audit - Data Input Type	N/A - Only impacts publishing	CB Technical Reviewer - Publish audit, modify cert info.	CB Publish without approval (audit) - Needs approval	Storage - Certificate/Audit - Storage Published Certificates	Read Only	CB Technical Reviewer - Modify published certs.		Report - Management Info	Full Access to application			Report - Auditor Audits	Full Access to application			Report - Auditor Capabilities	Full Access to application			Report - Certificate Issue Dates	Full Access to application			Report - Open to Upload	Full Access to application			Report - Supplier Address	Full Access to application			Report - Supplier Summary Download	Full Access to application		
Organization Type	Application Name	User Capabilities with NCR roles	Notes that give additional access	Notes																																																																																		
CB	Storage - CB Preferences	Full Access to application																																																																																				
	Storage - CDC Requests	Read only	CB CDC Admin - Add/Edit/Delete CDC Requests																																																																																			
	Storage - CP Assessments	Read only																																																																																				
	Storage - Organizational Audit Question Calculator	Full Access to application																																																																																				
	Storage - Organizational Feedback	Full Access to application	Administrator																																																																																			
	Storage - Organizational Issues	Full Access to application																																																																																				
	Storage - Oversight Assessments	Read only	CB Aerospace Technical Manager - Reply to NCR's																																																																																			
	Storage - Supplier Sites	Full Access to application																																																																																				
	Storage - Certificate/Audit - Storage Audits	Read only	CB Audit Entry Admin - Set up new audits, modify cert info in the audit entry, approve to submit to the CB Technical Reviewer. Report to return to auditor.																																																																																			
	Storage - Certificate/Audit - Issue Audit (Additional "User Roles" enable editing)	Read only	CB Technical Reviewer - Publish audit, modify cert info.																																																																																			
			CB Audit Entry Admin - Set up new audits, modify cert info in the audit entry, approve to submit to the CB Technical Reviewer. Report to return to auditor.																																																																																			
	Storage - Certificate/Audit - Data Input Type	N/A - Only impacts publishing	CB Technical Reviewer - Publish audit, modify cert info.	CB Publish without approval (audit) - Needs approval																																																																																		
	Storage - Certificate/Audit - Storage Published Certificates	Read Only	CB Technical Reviewer - Modify published certs.																																																																																			
	Report - Management Info	Full Access to application																																																																																				
Report - Auditor Audits	Full Access to application																																																																																					
Report - Auditor Capabilities	Full Access to application																																																																																					
Report - Certificate Issue Dates	Full Access to application																																																																																					
Report - Open to Upload	Full Access to application																																																																																					
Report - Supplier Address	Full Access to application																																																																																					
Report - Supplier Summary Download	Full Access to application																																																																																					

OASIS Frequently Asked Questions (FAQ) Log

Revision: 03 May 2018



FAQ Number	Question	Answer
113	G1 審査において、CB は、サーベイランス審査または認証文書の更新に関係しない特別審査のオーディットカルクをアップロードすることは要求されていなかった。これは、G2 審査でも同様で、特別審査をオーディットカルクなしで発行できるのか？例：移行審査、承認を要する変更（例：サイトの追加、認証範囲の変更、移行審査）	その通り。OASIS 上、G2 でも、特別審査はオーディットカルクなしで発行できる。これは、オーディットカルクが G2 特別審査（報告された特別の場合（例：. 移行審査、承認を要する変更（例：サイトの追加、認証範囲の変更、移行審査））において、オーディットカルクがあった方が望ましいが、これはオプションであり、CB の決定事項である。
114	発行期限を見落とさないよう監視するために、審査がオープンになっている期間を閲覧できるレポートはあるか。 NCR とそのステータスが表示されるレポートがあるか？	ない。現行のシステムに、質問されたようなレポート機能は存在しない。それらのレポートが重要で追加を考慮する必要がある場合は、改善提案プロセスに従って手続きを取ってください。
115	G2 に関し、審査の過程で QSR に携わっていない審査員のテクニカルレビューアがいる。彼らは、認証の決定をしないが AS 審査の一部の正確性をレビューする。彼らは G2 審査のどこに当てはまるか？インダイレクト方式は適用されるか？	CB 審査入力管理者であるが、自身が行った審査はレビューできない。インダイレクト方式は適用されない。
116	9101 の様式 4 の 24 番のボックスに、IAQG のリストから関係する原因コードを入力する。注記：原因コードは IAQG のデータ収集だけの目的に使われる。これらのコードはどこにあるのか？	原因コード表は OASIS 様式 4 の中にあり、NCR の回答を入力する際、組織代表だけがアクセス可能である。組織代表は、原因コードを入力する項目でリストを目にする。 補足：マイクロソフのワード版の 9101:2016 様式 4 が、IAQG の様式管理のウェブサイト： http://www.sae.org/iaqg/forms/index.htm に 2017 年 7 月 12 日にアップロードされ、様式説明の一部として、Annex A として分類され追加された。
117	NCR のボックス 3 に 誤ったデータを入力してしまった。どのように修正できるか？削除は可能か？	NCR の殆どデータは審査チームリーダーがクローズするまで、いつでも修正が出来る。
118	移行の 1 週間後、再認証審査を入力し、2 件の別々の請求とした。移行と再認証を同時に行い請求を一つにするべきだったか？それとも、2 件の請求が必要か？	移行と再認証、それぞれ別々に請求がなされる。

FAQ Number	Question	Answer
119	<p>‘CB Setup’の中で一旦、移行審査(G2)の設定が完了すると、新 OASIS では、審査員が、審査が適切に、サーベイランス審査における移行と、再認証審査における移行の区別を確実にするように、‘Implementation & Review’の画面で取り組まなければならない追加のエリアがあるのか？</p> <p>‘Supporting Information’の下の‘Add New Discussion or Note’で、審査員は該当する情報の受信者を選ぶ権限があるか？同様に、議論・作業を閲覧している受信者の「受信者」のステータスを外すことは出来るか？</p> <p>様式3：プロセスの有効評価報告書（PEAR）に関し、適用の9100シリーズ規格のManage画面で、様式3の項目/小項目の要求事項がチェックされると、様式3の最も低いレベルの項目のチェックボックスが追加されるかどうか、確認したい。</p> <p>様式4：不適合報告書（NCR）において、AEAがアサインされている場合に、AAがNCRを発行した場合、そのAAだけがNCRの組織フィードバックをクローズするために管理できるのか。それとも、AEAが管理を担うのか？</p> <p>認証組織で審査のサイトを離れる前に、PEARとNCR（発行された場合）が適切な要求事項によって、オープンの状態である場合（参照；AS9104-1）、十分にレビューできる時点（全てを“pdfに印刷する”というAEAが実行しなければならないアクションと対照的に）で、認証組織はシステムの中のこれらの情報にアクセスできるか？</p> <p>‘Implementation & Review’の段階で、適切なCB代表は、発行済みのいかなるNCRを閲覧及び編集できるか、この適切な段階で、CB代表はどの様式を閲覧、編集ができるか。</p>	<p>これは、審査セットアップの一環でCBが定義付ける。審査種類（再認証審査など）の選択のフィールドは審査移行が yes か no か選択するフィールドとは別である。下の画面イメージを参照。</p>  <p>以前は、補足情報は審査中に関わる役割によって閲覧できるかが決まっていた、発行する審査データに含まれていなかった。データを閲覧できる役割（例：審査チームリーダー、審査員、組織代表）を設定できるが、個人は設定できない。「全審査パッケージの印刷プロジェクト（E-02876）」のリリースに伴い、レベル2の審査データを閲覧できる全てのユーザーは、“Supporting Information”タブの中のコンテンツを閲覧できる。Supporting Informationタブには、正式に“審査パッケージ”に含まれる具体的な審査が掲載されているが、掲載されるには、“Retain Audit Related Information”というオプションが選択されなければならない。正式な“審査パッケージ”として選択されていないデータは“Supporting Information”タブの中のコンテンツに含まれない、つまり、閲覧できる役割として設定された役割だけが、これらのデータへのアクセスできる。</p> <p>上のPEARの例は、除外規定に使われている類似したロジックに沿っている。AQMSの数字の箇条には、アルファベットによって表記された（数字の箇条の）下位の箇条があり、適用範囲の拡大を規定し（参照；AS9100D 箇条 8.2.3.2）。；一方、アルファベットの下位の箇条が全般に適用される内容となっている箇条もある（参照；箇条 8.2.3.1）。従って、OASISには、9101の様式3のデータ入力のためだけの数字の箇条と、適用されるAQMS規格の中の規定に従い、適用範囲の拡大、または、全般に適用される（参照を含む）文字レベルの下位の箇条が存在する。</p> <p>NCRのクローズができるのはAEAだけである。</p> <p>組織代表は、全審査中、全審査データを閲覧できる。</p> <p>CB管理者は、審査中、全様式を閲覧できるが、データの編集は出来ない。</p>

OASIS Frequently Asked Questions (FAQ) Log

Revision: 03 May 2018



FAQ Number	Question	Answer
120	私はマルチプルサイトの一部の約 10 のサイトの審査チームリーダーである。1 つのサイトで最初の審査を終え、レポートを完成後、審査のクローズのボタンをクリックした。そのため、OASIS が、全審査が完了したと認識したようで、他の審査員が彼らの審査報告書にアクセスできなくなりました。どうすれば、審査クローズボタンを解除できるか？方法がわからないため教えて欲しい。	ご質問の状況は部分審査として記録されている。審査のクローズを解除する方法は次の二つである。 1. 入力済みの審査を発行後、新規に部分審査を開始して下さい。以前入力した部分審査のデータを転送し、残った審査の入力を続けてください。 2. 入力済みの審査を発行しないで、データの入力を続けたい場合は、審査結果却下し、審査結果を差し戻すことで、審査員が入力出来るようになる。
121	QMS プロセスマトリックス報告書の中で第 1 段階審査を入力後、そのサイトの審査チームリーダーが審査を行い、クローズした。6 月 6 日に始まる、同じマトリックス内の次の審査には別の審査チームリーダーがアサインされているが、新リーダーは、プロセスの有効性評価報告書やその他の追加が出来ない。OASIS で今後予定されている審査を確実にするためにはどうすれば良いか？	審査員は、審査が “Implementation & Lead Review” ステータスにある時にデータ入力が可能である。
122	2016 年版のサーベイランス審査中に審査が行われる場合、認証文書を再発行し、3 年の認証文書の有効期限を戻すべきである。 発行日が 2016 年 5 月 13 日で、(Res Log により) 2017 年 9 月 14 日に期限が切れる EN9100 : 2009 の認証文書を持つ認証組織がある。ところが、その認証組織が成功裏に移行審査を完了したため、(2019 年 5 月 12 日までの) 3 年の認証文書の有効期間を戻さなければならない。しかし、“expire date (有効期限)” のフィールドにアクセス権がないため、アクセス権が欲しい “certificate modify (認証文書の修正)” のプロセスを経なければならないとなると時間がかかる上に OASIS セクター代表の業務が過多になる。	2017 年 6 月 6 日から、サーベイランス審査または特別審査の入力中、CB は認証文書の発行日または、期限日の修正が出来るようになった (両方は出来ない)。SR003 に参照されている通り、これは、AQMS2016 シリーズ規格の移行をサポートするものである。
123	審査を終えた審査チームリーダーが OASIS にアップロードし署名する前に、退職、または業務から離れた場合、アップロードと署名はどのようにすればよいか。この審査にアサインされている審査員は 1 名である。	現在アサインされている審査チームリーダーがまだ署名をしていないので、CB 審査入力管理者は、審査を完了するため、新しい審査チームリーダーをアサインすることができる。
124	第 1 段階審査のために、必要なプロセスを決めるとき、まず、審査計画を完了し、第 2 段階審査が始まる前に入力できるように、プロセスは入力した方が望ましいか。	通常、必要なプロセスは CB 審査入力管理者が審査のセットアップ の時に入力し、第 1 段階審査の間は、審査チームリーダーが確認/管理する。

OASIS Frequently Asked Questions (FAQ) Log

Revision: 03 May 2018



FAQ Number	Question	Answer
125	<p>認証組織が AQMS 認証を別の CB から我々に移転している。 認証文書は 6 か月以内に有効期限が切れる。 この場合 OASIS 登録料はどのように支払うのか? 払わなければならないのは次のうちどれか? a) 認証移転費のみ (USD 375,00) b) 認証移転費+ 再認証費 (USD 375,00 + USD 375,00 = USD 750,00) c) 認証移転費+ 初回審査費, 第 1 段階審査と第 2 段階審査が要求されているため (USD 375,00 + USD 500,00 = USD 875,00)</p>	質問 119 の回答を参照
126	<p>要求事項に関し、個別に Yes/N o を選択しようとしたが、一括入力が出来ても個別入力ができない。</p>	第 1 段階審査報告書中、Y/N を入力する機能が 2017 年 7 月 6 日から追加された。
127	<p>存在しないプロセスを削除しようとしたところ、ある PEAR が引き合いに出されたため削除できなかった。</p>	確認済み。本件は OASIS の中で解決済み。
128	<p>“Commitment schedule” 機能にある、開始日とは何か? どの日に対応しているのか理解できていない。</p>	<p>“Commitment Schedule” 機能を用い、審査員は自分にアサインされた全ての審査を閲覧することができる。審査開始日と終了日をブランクにすれば全審査が表示されるが、期間を選択すればその期間内でアサインされた全審査が表示される。(例: 全 CB が 2017 年 9 月にアサインした審査を知りたい場合、開始日は 09/01/2017 終了日を 09/30/2017 とし CB 名を空欄にする)</p>
129	<p>新規格の審査を開始し、テクニカルレビューを通してファイルを 2 個提出した。審査チームリーダーが審査報告書に署名をする前に OASIS で審査文書を全て完成することは許されるか。つまり、これは審査が終わった翌日または 2 日後に最終署名されることを意味する。 これまでレビューアーに OASIS の画面コピーを送ってきたが、修正が必要な場合、複数のメールを受信する。 審査チームリーダーが審査報告書に署名をする前に OASIS で審査文書を全て完成することが可能であれば、OASIS から繰り返し送信される多くのメール受信をせずに済むし、正確な審査報告書を発行できる。</p>	<p>出来ない。審査チームリーダーが署名する前に、審査報告書を CB 審査入力管理者及び CB テクニカルレビューアーに提出することはシステム上許されていない。</p>
130	<p>自分自身を審査にアサインしたが、審査情報にアクセスできない。結果、レポートの入力アップロードもできない。入力を試みると、「あなたは、審査全体もしくは要求の審査の一部にアクセス権限がない。問題があればカスタマーサービスに連絡してください。」とメッセージが表示される。</p>	<p>あなたが持っている 2 つの入力アクセス権限のうち、審査員権限でアクセスすれば、様式を管理できる。</p>

OASIS Frequently Asked Questions (FAQ) Log

Revision: 03 May 2018



FAQ Number	Question	Answer
131	審査計画のデータを入れることができる者がいない。我々全員とも、割り当てられたログインに必要な情報を使ってログインしている。審査及びフォームの閲覧は出来るが、データ入力ができない。審査は完了し、様式は全てオフラインで入力済みである。	審査にアサインされた審査員はアクセス権限を 2 つ有している。正しくないアクセス権限を使った場合、様式にアクセスできない。
132	審査が“Lead audit review (審査リーダーのレビュー中)”の状態にある時、審査の種類はどのように変更するのか？ 審査員は審査を削除し、CB に差し戻すことができない。	審査の種類は変更できない。まず、審査チームリーダーは “Delete (削除)” の赤いボタンを使って、入力済みの様式を削除後、CB 審査入力管理者が “Delete Audit (審査の削除)” の赤いボタンをクリックすることで審査全体を削除できる。
133	認証文書の期限が 12 か月以内に切れる場合、移行が必要なため、初回審査を実施しなければならなかった。 以前に入力したデータを引っ張ってくる必要があったが、これは「初回」審査だとできないため、代わりに「特別」審査の入力を開始した。ところが、新規の審査期限が入力できない（再発行だけしか入力できない）。どうすれば良いか。	まず、移行審査をしなければならない（認証文書の有効期限が 12 か月以内に切れるため、G1 の特別審査に加えて第一段階審査が必要）。その後、再認証審査（第二段階審査）をしなければならない。 参照； 補足規定 003 箇条 9 g. 2017 年 6 月 15 日以降は、AQMS 規格の以前の版に基づく初回審査、サーベイランス審査及び再認証審査を開始してはならない。 i. 但し、2017 年 6 月 15 日以降であっても、移転に伴う特別審査、認証範囲の拡大、苦情及び不適合解決のための審査は適用できる版の AQMS 規格で実施してもよい。
134	様式 1 において審査工数は、全工数を足す必要があるか？それとも第 1 段階審査だけの工数で良いか？	第 1 段階審査だけで良い。
135	審査員の一人が OASIS で第 1 段階及び第 2 段階の審査を完了し、レビューに回すため「Implementation and Lead Review」を押下すると、エラーメッセージが表示される。	審査員は様式 1 にも様式 5 にもサイトをひとつも入力していなかった。比較は選択したサイトを基に行われる。

OASIS Frequently Asked Questions (FAQ) Log

Revision: 03 May 2018



FAQ Number	Question	Answer
136	<p>OASIS NCR 様式のボックス 13 には、「部品番号、プロセスデータ、属性データを含めてはならない。」というコメントが付いているが、これらを対象にしたエビデンスを含めないと不適合を説明できない。</p>	<p>かつて、センシティブな製品情報（例： ITAR/EAR）に関するデータ入力中に審査員に注意喚起することを主目的に、様式 4 ボックス 13 の注記が追加された。</p> <p>去年の 7 月 6 日に、9101 ライティングチームからその注記を削除するよう要求があった。審査の発行前に CB は OASIS の中に入力されたデータは全て IAQG の ITAR/EAR ポリシーに適合していることを確認しなければならない。</p> <p>「IAQG のポリシー；IAQG のすべての会員の国の輸出入規制を受ける品目を紹介、アクセスしてはならない。または決議、審議によって、もしくは作業成果物として利用してはならない。」</p> <p>このポリシーは OASIS データベースに含まれる全てのデータ、情報に拡大適用される。</p> <p>9104-001 航空、宇宙及び防衛分野の品質マネジメントシステム認証プログラムに対する要求事項の箇条 6.11 は輸出管理についての要求事項を規定している。</p> <p>6.11 認証機関（CB）は、航空宇宙品質マネジメントシステム（AQMS）規格審査についての契約又は審査を実施する前に、審査員のアクセスに関連する機密事項及び輸出入制限の対象がある場合には、それを航空、宇宙及び防衛分野の依頼者に開示するとともに、審査サービス契約と審査計画活動に含めることを確実にしなければならない。この審査員のアクセスに関する開示と合意事項の記録を維持しなければならない。</p>
137	<p>PEAR のデータ入力で問題に直面している。認証組織は、箇条 8.1.4 の適用を除外しているが、箇条 8.1 を適用している。しかし、8.1 を選択すると、箇条 8.1 の下位の箇条が全て選択されるため、8.1.4 のチェックボックスを削除できない。</p> <p>同じ状況が、箇条 8.5.1.2（適用除外）であるが、箇条 8.5.1. を選ぶと、チェックボックスにチェックが入る。</p>	<p>OASIS は設定された通りに作動する。上位のレベルの箇条は、下位のレベルの箇条が全て適用される場合のみ適用される。つまり、箇条 8.1.3 及び 8.1.4 の適用のチェックを外すと、箇条 8.1 全体が適用されないため、8.1 も除外される。</p>
138	<p>審査報告書に関して、NC: 言語に関する決まりがあるか？（中央機能事務所の OIN を有するサイトはその土地の言語で対応可か？それとも殆どが英語での対応となるのか?）</p>	<p>IAQG Resolution # 90 を参照</p>

OASIS Frequently Asked Questions (FAQ) Log
Revision: 03 May 2018



FAQ Number	Question	Answer
139	<p>サーベイランス審査において、後に続く審査の評価が出るのを待っている間 NCR が “accepted” の状態のままにしておくことは珍しくない。新 OASIS は、審査チームリーダーが全ての NCR のクローズの署名をすることを要求している。審査チームリーダーが審査に従事できなくなった場合（例；転職、異動、費用を支払わないとレビューが出来ない立場になったなど）、別の審査員が変わって評価を入力しなければならない。新審査チームリーダーに NCR をクローズする権限を与えるために審査チームリーダーの変更が必要で、クローズした審査を修正する必要があると理解している。</p> <p>懸案事項は、審査記録の中で審査チームリーダーを変更すると、審査記録を変更したことになる。それ以降、該当の審査はリーダーとして新しい二人目のリーダーが反映される。これは実務上、受容可能か？</p>	<p>新しい審査チームリーダーが NCR をクローズしなければならない、審査が完了すると署名をしなければならない。すなわち、審査全体の責任者となる。</p> <p>ご質問の状況では、新たに審査チームリーダーをアサインすることが IAQG の決定事項である。</p>
140	<p>PEAR、 Matrix 等がない特別審査のファイルを CB にどのように戻すか？</p>	<p>当該審査は、まだ審査チームリーダーが審査をクローズしていない、「Implementation & Lead Review」のステップにある。審査チームリーダーが署名をすれば、CB 管理者レビューステップに移る。</p>
141	<p>様式 2 において、システムは様式 3（PEAR）から有効性のデータを引用しない上に、審査員が追加する方法がない。添付を参照。</p> <p>加えて、日付や空欄など NCR の中で何か修正が必要な場合、報告書をクローズした後は、修正する方法がない。審査レビューの中で却下されても、NCR を修正する方法がない。</p>	<p>審査員は、様式が完了とチェックされない限り、プロセスをクリックすれば、関係する PEAR を編集できる（画像を参照）。様式が完了とチェックされている場合、“complete（完了）” のチェックボックスのチェックを外せば、様式の更新が出来る。</p> <p>NCR についても同様である。NCR のボックスをクリックすると、該当する箇条に関係する NCR を選択できる。</p>

OASIS Frequently Asked Questions (FAQ) Log

Revision: 03 May 2018



FAQ Number	Question	Answer
142	<p>部分審査の入力で問題に直面している。複数の場所にサイトを有する認証組織に対して、長時間に渡って広範囲にあるサイトの特別審査をしている。これらの審査に別々の審査をアサインしている。</p> <p>第1段階審査は完了していない。別の審査員が中国/台湾でサーベイランス審査をしている。その審査員はこれらの審査の審査チームリーダーとしてアサインされていないので、様式にアクセスできないと言っている。ひとつの審査につき審査チームリーダーを1名しかアサインできないが、彼はどうすれば、様式を閲覧できるようになるか？別の部分審査エントリーを作成したが、IAQG OASIS は、完了した部分審査の検索を開始した。</p> <p>部分審査エントリーを使わずに、別々のサーベイランス審査を作成できるか？全サイトの審査が終わるまで AS9100D の認証文書は発行しない。</p>	<p>正しいやり方は部分審査機能を使うことである。オープン状態の NCR や完成していない様式があっても、最初の審査が発行されるまで、次の部分審査を設定できない。このことは、残りの全てのサイトが、全てがファイナルされた（NCR をクローズし、様式を完成した）状態の最後の部分審査のクローズまで言えることである。</p> <p>結論は、最初の訪問を、例えば、通常の審査として設定し、部分審査は例外として特定してください。部分審査の 2 サイト目を入力してください（最初に発行した部分審査のデータを、データ入力を開始するときに引用する）。審査チームリーダーを変更し、結果を発行してください。これを最後の部分を“最後”と明記するまで繰り返してください。審査チームリーダーが違うことが明確になるように、部分審査を毎回設定する都度、審査チームリーダーの変更が必要である。</p> <p>注記：1 件の審査につき、審査チームリーダーは1名である。</p> <p>できない。別々のサーベイランス審査の設定は作成できない。</p>
143	<p>先月の審査のNCRに対応をしようとしているが、プレゼンテーションファイル「IAQG Presentation Standard 07-2015」の22ページの記述に従ったセクション2の編集ができない。セクション2のフィールドが書き込み可能ではない。</p>	<p>該当の審査は、審査チームリーダーによりすでに（サーベイランス審査として）署名済みである。この場合は、NCRはオープンのままでも発行は可能である。組織代表がNCRを編集できない理由は、現在、CBのテクニカルレビューの段階であるからである。</p> <p>解決オプションは次のふたつである。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. CBがNCRをクローズしないで発行したい場合 <ul style="list-style-type: none"> 審査済みの審査を発行し、NCRをクローズするため処置を継続できる。最後でなければ、部分審査の「継続」は、次の部分審査の開始を意味する。部分審査でない場合の「継続」は審査の修正の開始を意味する。 2. CBが発行前にNCRをクローズしたい場合 <ul style="list-style-type: none"> テクニカルレビューアー が審査のワークフローに従い差し戻す

OASIS Frequently Asked Questions (FAQ) Log

Revision: 03 May 2018



FAQ Number	Question	Answer
144	NCRに対する組織からの異議申し立てに対して、正当性があると申し立てを承認した場合、審査員は、どのように必要な変更ができるのか？不適合に対する異議申し立てが正当であることを、注記すれば、NCRを放置しても良いのか？	審査チームリーダーはNCRを取り消すことができる。（様式の下の部分に、審査チームリーダーが署名を取り消した後に表示される、“Delete” ボタンを押下する）取消しのプロセスの中で、審査チームリーダーは取消しに関するコメントの入力が要求される。NCRは 様式4の中で、“Cancelled” というステータス付きで残るが、審査報告書中、重大/軽微な不適合にはカウントされない。
145	OASISのシステム中、NCRに対する回答の一部としての客観的証拠の添付は、要求事項か？審査員からは添付するように指示されたが、客観的証拠の中に会社の独占情報や極秘情報が含まれている可能性があることを懸念する。本件をフィードバックアプリケーションを通して、IAQGの規格文書担当者にお問い合わせしたところ、フィードバックを通して得た回答は、「OASISに関する質問は全て、新OASISのヘルプの中で問い合わせてください。」とのことだった。	会社の独占情報や極秘情報が客観的証拠として添付したために流出することは避けるべきである。 独占情報や極秘情報を含まないが、間接的にこれらのデータを参照できる文書（例； Work Order No, Procedure, など）が添付されることが望ましい。
146	<ol style="list-style-type: none"> 一部の組織、特に生産ラインはインターネット（WIFI）環境があまり整っていない。私は、iPadで審査、及び審査のプロセスに伴うプロセスの有効性評価報告書（PEAR）の作業をしている。OASISのシステムにオフラインオプション（例えばdrop box やone driveのようなもの）を実装することを提案したい。そうすれば、オフラインで、iPadに審査した内容を書き込んで、あとで事務所に戻った後にPEARを完了し審査報告書をアップロードできる。このオフラインで作業できるオプションを追加してほしい。 初回会議で従業員数を確認するが、私は従業員数を変更する権限がない。CB管理者に依頼すると時間がかかる。なぜ、審査員はこの処置を直ちにできないのか？ 全様式のリボンツール中の、「元に戻す」「再起動」やマーキングツールがなくなっている。これらのツールはOASISで日付を修正するときにとっても便利である。 	<ol style="list-style-type: none"> オフライン機能は将来的に実装される。但し具体的な日時は未定。機能を追加することが合意されたときはアナウンスする。（質問64の回答を参照） IAQGの決定； 付随したアクションが見込まれるため、CB審査入力管理者による修正は可能。 この機能は現在の仕様に含まれていない。将来的に機能拡張として考慮される可能性はある。
147	数回NCRを却下した後、組織が再提出したNCRの中に、以前私が却下した理由についての記述があったが、その却下理由を閲覧することができない。閲覧できないため、新しいNCRが以前のコメントで指摘したことに取り組んでいることがわからない。	NCRの履歴は、OASISで追跡ができるが、NCRの様式は閲覧できない。 NCRの履歴の閲覧が必要であれば、CBからIAQG OASIS管理者に変更要求を提出する必要がある。

OASIS Frequently Asked Questions (FAQ) Log

Revision: 03 May 2018



FAQ Number	Question	Answer
148	スキームで要求されているのは1日8時間の審査である。組織にプロセスの有効性評価報告書（様式2）及びNCRを最終会議で残していくが、これが完了した後、様式2を審査日中に完成してもいいか？	良い。
149	NCRの却下に対する回答が追加された後に審査員が却下理由に関する情報を追加できるか？	出来ないが、審査員及び該当の審査に関わる全ての役割のユーザーにはNCR notes/discussionsを追加するオプションがある。
150	サーベイランス審査で軽微なNCRがあるため、是正処置及び不適合報告書のセクション2に署名し、容認したが、是正処置の実施についての検証は（次回の審査で行うため）行わない場合、審査員はOASISでどのように容認されたNCRの処置計画をクローズできるステータスに変更できるか？	NCRを伴ったサーベイランス審査では、NCRをオープンにしたまま（もしくはセクション2だけに署名して）審査結果を発行することができる。 次回の審査で実施した是正処置を検証する時、CBは以前の審査の修正に着手し、NCRをクローズできる。
151	自分の記録として保存するためにPDFにコピーをすると、途中で情報が切れるため、全審査記録を1回のダウンロードで得られるよう改善要求をしたい。	これは、OASISの問題ではなく、使っているプリンターの設定から生じる問題である。この問題の修正要求は、既に対応中である。
152	NCRに封じ込め処置がある場合、組織と審査員はどのように、回答するタイミングを記録するのか？封じ込め処置の回答期限は、審査終了後の暦日7日以内（修正を含む封じ込め処置に合意を得るのは次の暦日14日以内）であり、根本原因と是正処置は審査の終了日から30日まで期限切れにならないが、どのように期限の要求を満たしたことを示せばよいか？ 審査員は「NCR Discussion」タブの中に合意に関することを記録すべきか？または、組織は、回答するためのやり取りが続けられるように、NCRを審査員に提出し、それを審査員に却下してもらう必要があるか？	これは、OASISの問題ではない。様式4に封じ込め処置の回答期限を設定する入力するボックスはない。この件は、9101Fの文書責任者にフィードバックすることを薦める。
153	外部委託しているAS審査員（テクニカルレビュー）から“CB 管理者 レビュー”は彼らの責任か、それともCBの職員がレビューするのか？と聞かれている。彼らは、我々のテクニカルレビューであるし、これはレビューのワークフローであることから、彼らに完了してもらうべきだと考えているが、確認したい。 また、 補助的な報告書が書かれた場合、OASISにアップロードすることは要求されているか？	これは、OASISに関する質問ではなく、9104-002規格の苦情解決プロセスを通して申し立てて、ABと議論するべきである。 補助的なレポートは OASISにアップロードしてはいけない。

OASIS Frequently Asked Questions (FAQ) Log

Revision: 03 May 2018



FAQ Number	Question	Answer
154	<p>認証構造がマルチプル、セベラルまたはキャンパスの場合、審査をセットアップするため、全ての審査計画をOASISに入力しなければならないのか？例えば、ひとつのサイトは7月に、最後のサイトは10月に開始する場合、計画全てを最初の審査前に入力しなければならないか？</p>	<p>CB審査入力管理者が、審査計画（ドラフト）をアップロードする必要がある。確定した審査計画は遅くとも審査を開始する前に審査チームリーダーがアップロード及び管理しなければならない。</p>
155	<p>NCRの様式4、ボックス29に関し、回答を容認することができないので、却下せざるを得ないのだが、様式のボックスの編集ができない。どうすれば良いか。</p>	<p>まず、組織代表が、処置の提案のレビューを受けるため、“SUBMIT”ボタンを押さなければならない。（その後、審査員が編集できるようになる。）</p>
156	<p>OASIS の“reports - supplier summary download” について、確認してほしいことがある。CB名を入力して「9110:2008」をクリックした検索結果に9110:2015の認証取得組織もリストアップされる。また、CB名を入力して「9110:2015」をクリックすると9110:2008の認証取得組織も含まれる。これは、9110規格だけに言えることで、9100 や9120で同様の検索結果は得られないのでチェックしてほしい。</p>	<p>質問を別の言い方をすると、EN9110:2015規格はなぜ、ISO 9001:2008規格に含まれ、ダウンロードされるのかということである。（EN9110:2015は、ISO 9001:2008のFOS (Family of Standards) であるため。).</p>
157	<p>マルチプルサイトの9100 Cのサーベイランス審査のアップロード中である。マルチプルサイトの審査を受けるのは、本社と数か所のサイトだけである。</p> <p>審査を受ける4つのサイトに関し、OASIS の supplier sites/auditor visitsに従業員数と審査工数を入力した。</p> <p>審査をアップロードすることができるようにするために、他のサイトについては何を入力すれば良いか？</p> <p>他のサイトの従業員数もアップロードする必要があるとエラーメッセージが出るが、この組織の過去のサーベイランス審査を見てみると、他のサイトの従業員数は入力していないようだ。（少なくとも過去に審査をしていないサイトの下には入力していない。）</p>	<p>9104-1は、審査工数の算定基準として認証を受ける組織の従業員数を参照している。（参照：簡条8.2） 簡条8.2は、審査工数は全サイトの合計に基づくとも解釈できるが、簡条8.2.1.2は各サイトの従業員数を各サイトの審査工数の計算のために表2を参照している。つまり、簡条8.2.1.2は、簡条8.2は、審査しない追加のサイトの従業員数の入力はいらないこと解釈することを示唆している。</p>

OASIS Frequently Asked Questions (FAQ) Log

Revision: 03 May 2018



FAQ Number	Question	Answer
158	<p>OASISデータ入力まで現地訪問日から90日以内の期限が迫っている9100rev. Cのサーベイランス審査があるが、報告書/サイクルに客観的証拠の不備があるため、審査員を追加の調査に派遣しなければならない。旧OASISが9月15日に閉鎖され入力ができなくなる前に、追加の審査時間が必要になるかどうか不明な今の状況下で、一番ベストな入力方法は何か？現状の審査パッケージを発行し、追加審査が完了した後、追加の審査時間とRevCのデータを入力して審査変更ができるか？</p>	<p>審査員による追加の訪問が審査に付随して行われる必要があることに鑑み、当該の審査は完了したとは言えない。OASIS に入力されるデータについては、9104/1の箇条8.5c及び附属書Cを参照。</p> <p>以下で参照する「90日以内のデータ入力期限」は、9104/1の箇条8.5cで規定している、審査後に要求されたデータ入力期限だけに要求されている。この要求事項は、91xx:2016への移行やOASISの機能に影響されない。91xx:2009の審査の開始日が2017年6月15日（予定）かそれ以前であれば、OASISには完了した審査データの入力ができる。（参照IAQG OPMT 補足規定003）。</p>
159	<p>審査員が最初の訪問の審査を完了し、全ての文書をアップロードした。審査員は、2サイト目から6サイト目まで同じ文書を追加する必要がある。全サイトのために新たなリストを作成しなければならないのか、それともすべてを合わせた1つのレポートでいいか？ 審査員はすべてのサイトを別々に訪問する。</p>	<p>9101Fの箇条4.1.2及び表1を参照されたい。また、9101Fに関して、追加の質問がある場合は、OASISのフィードバックで、気兼ねなくAS9101Fの文書責任者(SDR)に質問してください。</p>
160	<p>私は審査チームリーダーであるが、他の審査チームのリーダーのチームメンバーとして、別の審査に関わらなければならないこともある。最近、そのような状況になり、他の審査員と同様、不適合を文書化した。審査員全員がOASISから全不適合結果の電子メールを受信したが、これは、意図通りの動作か？電子メールの内容をレビューするには時間がかかるうえ、自分たちが関与していない審査に関する電子メールは破棄している。また、この審査については、審査チームリーダーが全部レビューをし、支援依頼を受けない限り、NCRの対応をしなくても良いと言われている。上記の私のやり方は、IAQGが意図・期待していることに合っているか確認したいので助言が欲しい。もし、審査チームメンバーがNCRに関し、何もしなくていいならば、関連する全電子メールの受信、特に我々が審査していないサイトに関するものを止める方法はあるか？</p>	<p>OASISは審査に関わる全ての人にNCRに関する電子メールのコピーが送信されるように設定されている。</p> <p>あなたが所属するCBを通してIAQG OASIS管理者に変更要求を提出する必要がある。</p>

OASIS Frequently Asked Questions (FAQ) Log

Revision: 03 May 2018

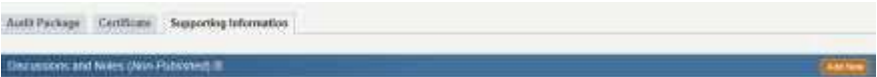


FAQ Number	Question	Answer
161	G1審査で、別のCBがNCRを全くクローズできていない組織の審査の移転を、我々が行う場合、NCRをクローズすることが要求される。NCRをクローズするための証拠をアップロードするには、どうすれば良いのか？G1審査を我々が行った組織の場合、NCRが発行された審査は、審査変更を行い、クローズするための証拠をアップロードした。G1審査を別のCBが行った場合、どうすれば同様の操作が可能か？別のCBが審査を行った場合でもG1審査の審査変更が可能か？	G2 審査 (ISO 2015に基づく規格)に移行する一貫として、G1 審査(ISO 2008に基づく規格)をクローズするために、NCRクローズの承認をSupporting Information タブか、審査報告書にPDF形式で添付してアップロードすることができる。 G2審査 からG2審査での移転の場合に、CBが新しいCBへのNCRの移転を発行できるようにするため、OASISのプロセス変更を検討中である。
162	NCRの是正処置が完了したため、様式4のボックス29を編集しようとしたが、署名ができない。NCRをレビューしてクローズできるようにするにはどうすればいいのか？	組織代表は処置を終えたので、再度署名ができる。(是正計画が却下された場合は、組織代表の承認/署名が却下されるので、組織代表の署名は削除される。) ボックス28に署名を追加すれば、却下の状態が解除され、再びレビューができるようになったことが審査員に通知される。
163	NCRを検証するために、AS審査が特別審査(フォローアップ)を要求する場合、そのNCR情報はオリジナルの審査入力、または、特別審査入力、もしくはその両方に追加する必要があるか？	特別審査に伴ってオープンになっているNCRは、それぞれの審査データのパッケージの中で管理されるが、その結果は以前の審査(例:再認証)の結果に影響を及ぼす可能性がある。(SJAC 9104/1 箇条8.5bを参照)
164	OASISの組織管理者が NCR処置中でも、電子メールで通知がされるのか？すなわち、新OASIS では、組織代表がNCRに署名をした時点だけ、審査員に通知されるべきではないか？この修正は可能か？	OASISからの通知は、9101の様式4に対応している。
165	移行のための訪問(更新のための訪問またはサーベイランス審査のための訪問と組み合わせあった場合)は、OASISで特別審査とみなされるのか否かを確認いただきたい。	特別審査とみなされる。双方のケースとも移行のための認証の決定の側面を持つ。従って、”with Special” ボックスがチェックされなければならない。
166	組織がRE0年中に新たにサイトを追加したいという状況にある。OASISでスケジュールを組むのにベストの方法は何か？第一段階/第二段階審査は、全く別の審査として計画されなければならないか？もし、そうであれば、同じ認証文書が2回OASISで発行されることになる。実際、その審査をメインのRE0審査にリンク付はできないと考える。初回審査はRE0を完了しないと発行できないのではないか？第一段階/第二段階は通常通り、しかしRE0内で計画されなければならないのか？正直言って、どうすれば良いかわからない。両方の方法を試したが、どちらもうまくいかない。OASISで全てスムーズに動作させるためにこの件をどう扱えばいいか、教示いただけると助かる。	9101Fの箇条4.3.6に則り、サイトを追加するには、特別審査を行わなければならない。 従って、CBは OASISに “再認証” 審査をセットアップし、“with Special” にフラッグを立てなければならない。

OASIS Frequently Asked Questions (FAQ) Log

Revision: 03 May 2018



FAQ Number	Question	Answer
167	既存の組織のために新OASISで初めて様式を完了した場合、審査員は、以前クローズしたNCRがある場合、そのpdfファイルをどこで追加できるか？	Supporting Informationタブの中で追加できる。 
168	情報セキュリティに関する質問です。かつて、プロセスの有効性評価報告書（PEAR）中、機密情報は黒く塗りつぶすことができたが、新OASISではその点、どう扱われているか？	PEARには、非機密情報だけを入力しなければならないが、機密情報が置かれている場所を詳細の参照先とすることができる。
169	様式6；審査報告書（補足用）の文書化に際し、問題に直面している。第二段階審査中に起草されたNCR及びPEAR に関し、ボックス番号19、 20、 21、 22 及び23が自動的に表示される。 私の場合、様式6は第二段階審査のNCR及びPEARをレポートすることは正しくなく、具体的に対応しているフォローアップ審査のNCR及びPEARでなければならない。 第二段階審査中に起草されたNCRまたは、PEARの有効性の検証が補足用の審査報告書（様式6）の範囲であり、様式6の点のボックス19から23に関して、システムは数を入力可能にするべきである。今回の場合は「ゼロ」とすべきであるが、システム上、既に追加された数字は変更ができない。何が問題で、様式6をどうやって正しい数字を入力できるか教えていただきたい。	様式6は審査中に入力されたNCRとPEARを含む。 フォローアップ活動のために様式6を使用するのであれば、当該様式の中で、NCRをクローズしてはならない。 代替策として、フォローアップ訪問の結果を受けて、様式5を更新し、NCRをクローズする。
170	基本的に以前のCBによって完全にクローズしていないNCRを持つ組織の審査を移転する場合、これらのNCRをクローズしなければならない。クローズするにはOASIS中、NCRを含んだオリジナルの審査にアップロードしなければならない。別のCBがオリジナルの審査を行った場合、どうすればアップロードできるか？	この問題を解決するための変更要求が目下、検討されている。
171	様式3で、8.5.1を選択すると、実際は8.5.1.1が適用外（N/A）であっても、自動的にも選択される。自動的に選択されないようにするにはどうすればいいか？	OASISはひとつの箇条（例： 8.5.1）は、その下位の全てのサブ箇条（例： 8.5.1.1）が遵守されなければ適用できないように設定されている。これは、下位のサブ箇条を持つ全ての箇条すべてに適用される。
172	新OASIS では、PEARのプロセス数は8件に限られるのか？ プロセスマトリックスは8の先には拡大できない。9件以上のプロセスはどのように報告するのか？	プロセスの数に制限はない。8件を超過するプロセスがある場合、（2枚目、もしくは必要に応じてそれ以上）のQMSマトリックスを追加しなければならない。

OASIS Frequently Asked Questions (FAQ) Log

Revision: 03 May 2018



FAQ Number	Question	Answer
173	<p>フォローアップの審査を完了した訪問先の組織で、審査報告書がなかったので、入力する必要があった。その報告書は、PEARが1件とされていることが唯一の問題としてひっかかった。報告書中、その他の項目は全て正しい。PEARが足りないため、署名できない。この問題を解決したいが、OASISの欠陥のため全PEARを完了できないのか？この件が解決できるかどうか確認いただきたい。</p>	<p>本件をレビューした結果、問題は、PEARではなく、QMSに不足があるためであった。</p>
174	<p>審査中に審査員がOASISに不正確なデータ（例：ITAR、輸出管理、または、その他 機密情報）を入力する可能性がある。もし、審査の未発行の段階で、不正確に入力されたデータ（元のデータや可視化された記録や可視化された様式に登録されたデータを含む）が審査員により削除された場合、消去されたデータは完全にデータベースから消されてしまうのか？入力しただけで保存していないデータと保存されたデータに違いがあるのか？</p>	<p>審査がWIP（作業中。報告書を発行するまで）の間、次の項目が審査データに適用される。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 打ち込むデータ-審査が発行される前であれば、ユーザーがOASISの様式にデータを入力し、削除した場合、データは完全に削除される。データを消す前にシステムがバックアップされた場合、データはバックアップに残るかもしれないが、必要な場合に復元されるために取られる、バックアップデータには残らない。 2. 様式1から6 - 様式にデータを入力したが、その様式自体が削除された場合、様式のデータはデータベースに残るが、OASISユーザーに閲覧できないようにチェックマークが施される。 3. 添付文書- 添付文書が削除されると、削除された添付文書はデータベースに残るが、OASISのユーザー目に触れないようになるなど、データへのアクセスが変更される。 4. "NCR Discussions" 及び "Supporting Information" タブの中の審査情報- "スレッド" が保存された後に削除された場合、そのデータはデータベースに残るが、OASISユーザーの目に触れないようにチェックマークが施される。 5. Workflow 及び event notes. - 審査の署名をサポートするためや審査入力のワークフロー（審査の決定履歴の中の項目）のためにユーザーが入力した注記は、ユーザーによって変更が出来ない。

OASIS Frequently Asked Questions (FAQ) Log

Revision: 03 May 2018



FAQ Number	Question	Answer
175	<p>ひとつのサイトをクローズして、別のサイトを追加するための特別審査を間近に控えている組織に対し、認証文書の更新と移行審査を行った。</p> <p>2件の審査ともに、前の認証文書の有効期限が切れる前に開始した。</p> <p>更新後の認証文書を発行後、目下、特別審査を発行しようとしている。しかし、審査セットアップ画面で引っ張ってくる認証文書が古いものであるため、発行日および認証文書の有効期限について、エラーメッセージが表示される。特別審査を発行する唯一の方法は、発行日及び認証文書の有効期限を変更することだと思うが、どうだろうか。</p>	<p>特別審査で、再認証文書（有効期間3年）を発行することはできない。特別審査は再認証のための審査ではない。特別審査のアップロード中は発行日または、認証文書の有効期限のいずれかしか修正できず、両方を同時に修正することはできない。同じ組織に開始日が近い2件の審査が計画された場合、複合審査すべきか否かの評価が必要である。例；再認証審査と特別審査を同時実施、または、サーベイランス審査と特別審査を同時実施、特に発行済みの認証文書に変更をもたらすテクニカルな範囲または、地理的な範囲の変更がある場合</p> <p>以下は、追加の懸案事項:</p> <ol style="list-style-type: none">1) 認証文書に影響を与える審査の入力をOASISで開始する前に、該当の認証文書に影響する過去のすべての審査を確実に完了し発行する。2) OASISで審査を始める際は正確な認証データに基づかなければならない。すなわち、発行済みの認証文書と、正しい審査規格が選択されていること。過去の認証データ及び審査のために選択された規格は、審査を通して（審査の一部として）更新することはできない。3) 審査の結果、認証文書に変更が生じる場合、すなわち、テクニカルまたは地理的な審査範囲の拡大または縮小があった場合、変更に伴う審査とともに、更新後の認証文書は正確にアップロードすること。

OASIS Frequently Asked Questions (FAQ) Log

Revision: 03 May 2018



FAQ Number	Question	Answer
176	<p>最近、新規組織の第1段階審査を完了し、OASISにも入力済みであるが、多くの問題があるため、審査員は第1段階審査を再度実施することを提案している。</p> <p>この2回目の第1段階審査を追加する正しいプロセスは何か？</p> <p>2回目の第1段階審査の追加を選択できるページにたどり着けず困っているため、解決の糸口をいただけるとありがたい。</p>	<p>次のステップに従えば、2回目の第1段階審査をアップロードできるようになる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 現在OASISにある1回目の第1段階審査の様式のPDFを作成する (PDFに印刷する) ● PDFをAudit Supporting Informationタブの中で添付書類としてアップロードする ● 既存の第1段階審査の様式を、2回目の第1段階審査結果のデータに修正する ● 1回目の第1段階審査を削除し、2回目の審査結果データを入力する
177	<p>現場での審査を終了後、OASISで審査報告書に署名をしたところ、その報告書はこの審査と関係のない多くの人に自動的に配信されるとのメッセージが来た。そのようなことはあってはならない。データの機密性が守られていないのではないか。</p>	<p>メールの受信者を確認したが、リストに載っている方々は皆、当該認証機関に関係のある方々であった。</p>
178	<p>9100Rev. Dへの移行審査入力と同時に特別審査のデータ入力を開始したところ、警告メッセージが表示された。3つのサイトに移行審査データを入力し、4か所目のサイトは特別審査として入力しようとした時である。審査結果を発行するためにどのようなステップを取ればいいのか？</p> <p>4か所目のサイトを追加するためには、特別審査のデータ入力プロセスを開始する必要があるのか？</p>	<p>認証機関が重複した2件の審査を入力していないか？両方とも同じ認証に文書に対する、同じ種類の審査(特別審査)、移転審査で同じサプライヤーリストではないか？ご質問の特別審査はすでに発行されている。</p>
179	<p>OP監査員として、第2段階審査を受けた組織の詳細な審査データを閲覧する必要がある。</p> <p>当該組織から送られたOASISへの招待状eメールのリンクをクリックしたが、有効な認証書が存在しない旨のメッセージがOASISに表示された。確かにその組織はまだ認証を受けていない、それ故審査を行うのである。</p> <p>“Manage Audits”を選択すると、自身が関係する審査しか閲覧できない。(管理者権限を有している) どうすれば、当該組織の審査情報を閲覧できるのか？組織は何か処置をする必要があるのか？</p> <p>OP監査員の権限で内容を確認する必要があるものと考えます。</p>	<p>当該組織はまだ“Certified Supplier Directory”に登録されていないと思われる。オプションとして</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 認証機関が審査データを印刷し、OP監査員に渡す ● オーバーサイト評価のためにOP監査員を認証機関に関連付けをすることで、OP監査員に一時的にアクセスできるような権限を与える <p>審査が終わってから、Tier 2データへのアクセスを要求した方が良い。</p>

OASIS Frequently Asked Questions (FAQ) Log

Revision: 03 May 2018



FAQ Number	Question	Answer
180	<p>当社のトップマネジメントは、ITAR（国際武器取引規則）に関わる事項とOASISデータベースの保管場所について懸念を持っている。OASISが要求し、維持管理している情報の中には、当社の特定の情報が含まれ、それらが外国の企業に漏えいする可能性があるのではないかと懸念である。これは、航空宇宙業界であるため、全組織と言わなくても殆どの組織及び会員の共通の懸念であるものとする。</p> <p>OASISシステムはどこに格納されているのか？</p> <p>ITARに関する懸念に関し、当社のトップマネジメントにどのように回答すればよいか。</p>	<p>認証機関及び監査員によって入力される審査データは、IAQG OASIS ITARポリシーに従うことが要求されているため、OASISにはこのポリシーに反した情報は入力されることはないはずである。前述のポリシーについては、https://www.iaqg.org/oasis/itarを参照のこと。審査入力のプロセスには、認証機関が審査データはIAQG OASIS ITARポリシーを遵守していることを確認するステップがある。加えて、組織は自社の審査データが入力される際に、そのデータにアクセスすることができるため、組織代表は入力された自社のデータがITARに関わるようなデータでないことを確認できる。</p>
181	<p>2回目の第1段階審査を完了したが、審査員が追加で第1段階審査、つまり2回目の第1段階審査の実行を薦めている。追加の第一段階審査はOASISにどのように入力すれば良いか？</p>	<p>FAQ176を参照のこと。</p>
182	<p>オフライン機能はいつ可能になるのか。大型施設では、審査で周る多くのスポットで無線LANの繋がりが悪いことがあり、大きな問題となる。スケジュール感を知ることは審査方法に大きな影響を与えるため、大変重要である。</p>	<p>FAQ64を参照のこと。</p>
183	<p>認証機関が他の認証機関からの移転と9100 Rev. Dへの移行審査を行う場合、OASISへの入力異なる審査として行なわなければならないのか？まず移転審査を入力し、移行審査をする必要があるのか、それとも複合審査が可能か？</p>	<p>2件の審査は複合審査できず、別々に入力しなければならない。</p> <p>参照； 補足規定 (SR 003) 箇条 9 q、には次の様に規定されている： 認証機関は、依頼者（組織）の認証の移転と移行審査を同時に実施してはならない。AQMS規格の以前の版による認証の移転プロセス及び認証決定は、移行審査の開始前に完了しなければならない。新しい（受入先）認証機関への認証移転を完了するため、要求される特別審査の成功裏な完了後、（受入先認証機関が）AQMS規格の以前の版の認証文書を発行してもよい。</p>

OASIS Frequently Asked Questions (FAQ) Log

Revision: 03 May 2018



FAQ Number	Question	Answer
184	<p>審査を行った審査チームリーダーが、OASIS上の文書を現在完成できていない状況である。審査チームリーダーとして別の審査員を追加すれば、完成できるとのことだったので、審査チームリーダーの上司を審査チームリーダーとして追加した。しかし、もともとリーダーだった審査員が全ての報告書に署名をしているため、追加された審査員はいまだに修正ができずにいる。新しいリーダーはどうすれば文書にアクセスできるのか？組織の認証文書の期限がもうすぐ切れるため、報告書を完成させようと焦っている。</p>	<p>審査チームリーダーを変更した場合、新たに任命された審査チームリーダーは以前のリーダーと同じことを実行できる。それには署名も含まれる。新しいリーダーは、ロックされた様式を編集可能にするために、既存の署名を取り消すことができる。</p>
185	<p>審査のセットアップには「認証の範囲」案が含まれる。「認証の範囲」案の内容は自動的に審査報告書のセクション22「審査の範囲」の内容になる。「認証の範囲」と「審査の範囲」は、違うタイプの情報である。審査の範囲は計画を通して決定される一方、認証の範囲は審査の完了後に決定されるものである。</p>	<p>この問題は解決済みで、2018年1月11日にOASISの変更も実施された。</p>
186	<p>“削除”と表示された認証の修正もしくはCBテクニカルレビューの審査データ入力段階にある審査データを修正することで何か問題が起こるのか。“Active”と表示される審査データを、審査のやり直しや更新の前に削除する必要があるか？</p>	<p>確認したところ、当該認証文書は修正箇所があるため、OASISセクター代表に承認申請が提出されている段階である。一旦、OASISセクター代表の承認/却下がなされると、認証機関での変更が可能となる。</p>
187	<p>以前のバージョンのOASISにあった審査工数の計算ツールでは、2つ以上の規格に対する審査を希望する組織のために「複合審査」の計算が可能であった。同じオプションが新OASISのカルク機能に備わっているか？備わっていない場合、AS9100 及び AS9110双方の審査が必要な組織に対してどう対処すべきかアドバイスいただきたい。</p>	<p>オーディットカルクには「複合または統合された」審査工数を計算する機能が備わっている。</p> <p>オンラインヘルプガイダンスを参照ください： https://oasishelp.iaqg.org/wp-content/uploads/2016/05/207-OASIS-NG-Organization-Audit-Duration-Calcualtion-V1.pdf?1517499484916</p>

OASIS Frequently Asked Questions (FAQ) Log

Revision: 03 May 2018



FAQ Number	Question	Answer
188	<p>IAQGのルールでは、全ての審査活動データをOASISデータベースに入力することになっている。そのため審査の間、常にインターネットへの接続が要求される。特にNCRがクローズした日に同時に署名する必要がある。我々のケースでは、審査現場でOASISデータへアクセスせず、事務所に戻った後に署名をしたため、審査が却下された。このような状況の下、問題を解決するためにシステムの抜け穴がないか探している。組織としてこの質問欄だけが、IAQGのシステムチームにコンタクトする唯一の方法であることに、大変不満を覚える。電話番号も掲載していなければ、コンタクト情報も一切ないとはどういうことだ。</p>	<p>明確化が必要であれば、御社を担当する認証機関に確認頂きたい。</p>
189	<p>恐らく多くの認証機関が同じ疑問に直面しているであろうが、OASISの中の我々のクライアント（組織）の文書に対する認証機関の権利がどうなっているか知りたい。我々はこのプラットフォームを使っているが、認定機関は、認証機関は独自のファイルの記録、もしくは、自分のクライアントに関するOASISのファイルを管理するためのアクセス権限を持たなければならないと記述している。お察しの通り、これ（独自にファイルを記録すること）により仕事が二倍になる上、その分エラー発生之余地も増える。OASIS上のクライアント文書に対して、認証機関がその権利を有していることを示せる方法はないか？この問題にどう対処すれば良いか？</p>	<p>現在開発中の“Print Whole Audit”プロジェクトにより記録の問題が解決できると考える。</p> <p>具体的にこのプロジェクトはISO17021-1:2015の要求事項を満たしている、つまり認証機関はクライアントの情報を保持する必要がある。</p>

OASIS Frequently Asked Questions (FAQ) Log

Revision: 03 May 2018

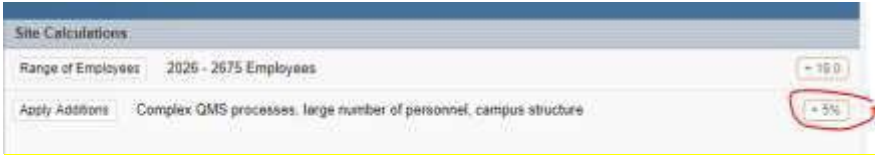


FAQ Number	Question	Answer
190	<p>なぜ認証機関は発行前ですらOASISの"Audit Type"を修正できないのか。OASISでスケジュールを組んでいるとき、誤って"Surveillance Audit"をクリックしてしまった。そのことに気が付いたのは報告書、NCR、適合の再構築の検証の証拠をテクニカルレビューのためにアップロードした後であった。一旦入力されると、"Audit Type"の修正が出来ないと言われたため、クライアントに適合の再構築の検証の証拠の再入力をさせてしまうという不便をおかけした上、審査員と私も全てを再入力しなければならなかった。"Audit Type"を修正できないことは、本当に修正が必要なことを強調したい。新OASISは我々全員のための新しいデータベースであり、全員が使い方を学んでいる。我々ユーザーには、必要なことは全て修正するという選択肢が必要である。</p> <p>別件だが、認証文書がアップロードされる前に審査報告書が承認されたため、認証文書がアップロードできず、審査を全て削除して、最初からやり直さなければならなかった。認証機関は、我々のクライアントがこのような不利益を被ることに不満であるし、情報の再入力には時間の無駄以外の何物でもない。認証機関のために修正オプションの追加を是非ご検討いただきたい。</p>	<p>認証機関は、まず、ガイダンスマテリアルを読むべきである。（認証機関に報告されない様にするために）</p> <p>審査入力プロセス-CB審査入力管理者 ガイダンスを参照のこと： https://oasishelp.iaag.org/wp-content/uploads/2016/05/4-OASIS-NG-G2-Audit-Entry-Process-CB-Setup-V3.pdf?1515074270052</p>
191	<p>キャンパスサイトを持つ我々のクライアントのOASISのデータには、AuditCalc (ADC) 報告書がアップロードされている。キャンパスサイトのAuditCalc報告書において、審査工数はキャンパス全体として報告される。審査報告書は、3か所のサイト (OINと住所)のデータを引っ張ってきて、それぞれの従業員集の入力を促すが、これは我々のカウント方法と違う。</p>	<p>ADC上のキャンパスサイト総従業員数は、審査工数計算のための要素である。一方、様式5に記載される各サイト毎の従業員数は、情報提供のためにのみ用いられる。</p>

OASIS Frequently Asked Questions (FAQ) Log

Revision: 03 May 2018

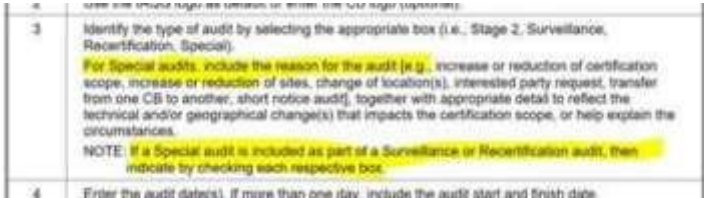


FAQ Number	Question	Answer
192	<p>完了した審査及び更新した認証文書の発行ができない。エラーメッセージには、我々がFOS (Family Of Standards) を変更しようとしていると出てくるが、なぜそのようなメッセージが出てくるのかわからない。審査が一旦セットアップされると、適用規格を変更する方法はないはずである。一体全体何が問題なのかを確認し教えて欲しい。目下、認証の期限切れを避けるため一時停止せざるを得ない状況であり、認証済みのステータスを戻す必要がある。</p>	<p>認証機関が再認証審査をセットアップする場合、レビューしている認証を特定するオプションが与えられる。ご質問のケースの場合、認証機関はAS9120の認証ではなく、AS9100の認証を選択してしまっている。そのため、OASIS ではAS9100の認証に対して、AS9120での再認証を行うよう行為はできない。 お問い合わせの件に関しては、FOSが訂正されたので、今は発行ができるようになっている。</p>
193	<p>現在、AS 9104-1 Annex Bに従い、キャンパスサイトの審査工数は最低10%増やすこと可能である。OASISは自動的に10%アップさせるが、ユーザーが追加の延長パーセンテージを手入力することも可能である。下に添付した例のように審査工数を合計15%アップさせた。しかし、AuditCalc計算結果を確認してみると、手入力で追加した5%だけしか表示されない。</p> 	<p>今後、拡大すべき機能として考慮の余地がある。</p>
194	<p>IAQG OASISウェブサイトの中で回答を見つけられなかったので、確認したい。 一時停止中の認証に関し(例：審査が期間内に完了できなかった場合)、認証を復活するには、その旨を要求する必要があるのか?それとも新規の審査を(6か月以内に)実行すれば、自動的に復活するのか?</p>	<p>詳細は次のURLを参照ください: https://oasishelp.iaqg.org/app/manage/manage-published-certificates/modify-published-certificates/.</p>
195	<p>様式4：不適合報告書 (NCR) の 28番ボックスの署名ができないクライアントがいる。審査員に16番ボックスの署名を試みてもらったが、署名できなかった。16番ボックスに署名できないのは、17番ボックスに組織の署名がないからだと考え、17番ボックスに署名してもらおうとしているがどうか。</p>	<p>審査員がセクション1に署名をすれば、組織代表者が署名できるはずである。</p>

OASIS Frequently Asked Questions (FAQ) Log

Revision: 03 May 2018



FAQ Number	Question	Answer
196	<p>OASISデータベースの審査入力に関して質問がある。クライアントがサーベイランスまたは、移行審査で指摘された重大な不適合をクローズするための審査のフォローアップ活動を行っている場合:</p> <ul style="list-style-type: none"> これは特別審査としてOASISデータベースと切り離されて記録されるのか? それとも サーベイランス審査では、注釈 (Manage auditの下) 付きでOASISに追加され、(審査のフォローアップ活動のために行った) 訪問は、組織のサイト及び審査員訪問の下に追加されるのか? <p>現在、様式5は審査員に「特別審査の理由」の入力を要求しているが、これは新しく追加された機能だと認識している。特別審査の理由として審査員が、入力すべき理由は、「新AS規格への移行に伴うサーベイランス審査」で良いのか?</p>	<p>新規規格への移行を含むサーベイランス審査は常に“with Special”を “Yes”にしなければならない。なぜなら新しい規格への認証移行のため認証の決定を含むことに加え、審査のフォローアップ活動のための訪問とは独立したものであるからである。認証文書の発行前なので審査報告書 (様式5) は、審査のためのフォローアップ活動の情報と結果を含めて更新できる。これはなにも新しい機能ではない。</p> <p>もともと様式5 (結果的にOASISにも) は、特別審査の理由の入力が要求されている (下図の様式5ボックス番号3のインストラクションを参照) :</p>  <p>審査員は「新AS規格への移行」と入力しなければならない。</p>
197	<p>私はOP監査員として、2017年12月2日に立会評価を完了した。立会評価の実施及び報告の一環として、発行された全ての不適合報告書 (NCR) を含む審査報告書をレビューすることが要求されている(AS9104/2 箇条7.12を参照)。認証機関はG2審査の入力を終了後、クライアントの正式な審査報告書をOASISにアップロードすることが要求されていると私は理解しているが、2018年1月10日現在、私は審査報告書も不適合報告書も閲覧することができない。それらの情報がいつOASISで閲覧できるようになるのか不明であるし(例: OASISで閲覧できるようになるのは、G2審査の入力プロセスの4番目? 5番目? 正式な発行の前? 後? 他に必要なプロセスがあるのか?)、どのようにOASISにアクセスしレビューできるようになるのか不明である。何か私が参照できる新OASIS使用ガイダンスがないか教えて欲しい (OP監査員用のガイダンスを確認したが、それにはOP監査員の報告機能とプロセスについての説明しかなかった)。</p>	<p>FAQ179を参照</p>

OASIS Frequently Asked Questions (FAQ) Log

Revision: 03 May 2018



FAQ Number	Question	Answer
198	私はOASISの中で、OP監査員とIAQGメンバーという二つの役割を持っている。OASISに入力されたNCRデータをNCRクローズする前に審査報告書とともに閲覧する権限をOP監査員に付与していただきたい。というのも、審査後にクライアントと認証機関がNCRをクローズして全ての報告書をOASISで発行するまでには、最長で90日かかる。一方、立会評価の一環で、審査報告書をレビューすることが要求されているため、立会評価の作業が中断されてしまう。OP審査員が、審査報告書が「発行される前」に「閲覧」できる機能はないのか？	FAQ179を参照
199	IAQGの要求により、現認証文書の有効期限である2018年4月25日の90日以内となる2018年1月25日までは、OASISでの認証文書の発行はできない。移行審査は終了しているが、OASIS上でAS9100Dの認証取得組織として掲載されるのはその時点である、と組織に説明すればよいのか。	ご質問の内容はOASISの問題ではない。認証文書の発行及びレビューションでの明確化については、OASISのフィードバック機能を使って、AS9104/1 SDRに問い合わせて頂きたい。
200	去年11月に行ったBoeing社の審査で問題が提起されたため、様式5の修正が必要となった。しかし、修正ができない。どうすれば良いか。	認証機関には審査データの修正権限が与えられていない。審査の修正を開始し、修正のセットアップが確認できれば、認証機関ではなく審査チームリーダーが様式5の修正ができるようになる。
201	Boeing社からのNCRを編集できない。全く情報が入力できないが、何か間違った操作をしているのか教えてほしい。	オーバーサイト評価の一環で認証機関がNCRの発行を受け、当該認証機関が“CB Aerospace Technical Manager”の役割を付与すれば、その権限を使って、オーバーサイトのNCRに対応することができ、さらにオーバーサイトのNCRに修正が加えられた場合に通知が受けられる。
202	OASISサプライヤーリストの中に「南オセチア」という国名が載っている。南オセチアはロシア連邦の一部であり、誤った情報であるため、「国」リストから削除してはどうか。	現時点では対応しない。ドロップダウンリストから南オセチアではなくロシア連邦を選ぶという選択肢もある。
203	私は毎日4通、"Containment action completion date exceeded"という件名で重複した内容のEメールを受信する（封じ込め処置完了予定日を過ぎている）。封じ込め処置は完了し、エビデンスも提出済みであるが何故か。	この問題は解決済みであり、2018年1月25日にOASISに反映されている。
204	OP監査員は、NCRをオープンにしたままCBレビューを発行できるか？発行済みでNCRをオープンにした場合について混乱している。（通常のCB/CB管理者レビューにおいて、“Published（発行済み）”のステータスの場合は、修正も追加入力もできない）	できる。オーバーサイト評価のために発行できる。

OASIS Frequently Asked Questions (FAQ) Log

Revision: 03 May 2018



FAQ Number	Question	Answer
205	組織代表は同じNCRについて、同日中の別々の時間帯に重複したEメールを受信するが何故か。	<p>下記OASIS オンラインヘルプのURLを参照されたい： https://oasishelp.iaqg.org/app/manage/audits/add-certificateaudit/step-2-implementation-lead-review/ncr-management/ 上のリンクには、NCRに関するコミュニケーションの情報も含まる。</p>
206	最初の認証データを引用して特別審査のセットアップを行った(システムは有効と表示するが、実際は期限切れである)。それが、認証文書の発行の際、問題を引き起こしている。今日現在の日付を表示するためには当然、発行日と審査期限を変えなければならない。しかし、特別審査では両方の日付は出来ない(できるのは片方の日付だけである)とエラーメッセージが表示される。	<p>新規のサーベイランス/特別審査のセットアップをする際、認証機関はデータを引用する(データ元となる)認証文書を正確に選択しなければならない。なぜなら、この場合の認証文書の選択は「これからまさに入力を開始する審査」であることを明らかにし、(新規にセットアップするサーベイランス/特別審査は)選択した認証文書をサポートするからである。 OASISは可能な限り最新の認証文書のリストを表示するが、その中から選択するのは認証機関である。誤った認証文書を選択すると、発行に影響する。探している認証文書が見つからない場合、認証機関は審査入力を中止して調査をした方が良い。 2018年2月6日に全認証機関に対して最新のお知らせが配信された。</p>
207	2件のOINのうち1件が、認証が取り消されたサイトにリンクされているため審査の評価ができない。しかし、そのサイトが新規の認証文書とともに認証された。この問題はどうか解決できるか?このサイトに対して新規のOINを作る必要があるか?	<p>サイトの認証が取り消されている場合、オプションは次の2つである:</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 認証が取り消された後、新規に認証を取り直したことで、新規のサイトはCBが初回審査をしなければ認証がされない。 2. 1.の回避策は、“certificate”タブの中の問題となっているサイトを削除。そして、更新後の審査/認証文書を発行後、認証の修正をし、問題となっているサイトを戻す。これには、例外措置としてセクター代表の承認が必要である。

OASIS Frequently Asked Questions (FAQ) Log

Revision: 03 May 2018



FAQ Number	Question	Answer
208	<p>組織代表が 是正処置の変更をしたという旨のEメールを受信したが、これだけでは、何が変わったか知ることができない。</p> <p>1) 組織代表は、署名を削除しないで、是正内容、根本原因または是正処置を更新し、審査員へ承認要求をすることがOASISで認めているのか？そうであれば、それは大きな問題だと考える。なぜなら何が変わったかわからないからだ。60日を超えない限り、計画された日程と実施された日の変更を許可するのは問題ないと思う。</p> <p>2) なぜEメールで変更箇所について、もっと具体的な情報を知らせてくれないのか？現状のEメールのメッセージは、情報が少なすぎて受信価値のないスパムメールのようだ。</p>	<p>1) 審査員がセクション2を署名した場合、組織代表はセクション2を修正することができ、審査員は各修正の通知をEメールで知らされる。なぜなら、セクション2で審査チームリーダーが署名したのは、「計画された」処置に対してであって、「完了した」処置に対してではないからである。それ故、組織はこのセクションを更新できるオプションが必要になる。完了した処置に対する署名は、後のセクションに出てくる。</p> <p>2) 審査情報は保護されているため、意図的にEメールの本文に入れていない。Eメールは通知機能しか持たせていない。</p>
209	<p>NCRのクローズに予想以上に時間を費やしたため、認証の有効期限を30日も超過してしまった。審査の入力を継続できる方法はないか？最初から入力し直すしかないのか？</p>	<p>審査入力に際し、認証の取り消し及び認証文書の期限切れを防ぐ（これは最新のISO / IEC 17021-1:2015の要求事項を反映している）ため、OASISには、最近変更が行われた。</p> <p>最新の認証が認証有効期限を30日以上超えた場合、認証機関は初回審査を入力しなければならない。</p>
210	<p>OASISのデータベースを閲覧したところ、2016年以前の我々の審査の履歴情報が削除されていた。データの削除は認証機関の権限であると理解しているが、この理解が正しくない場合、OASISデータベースにデータを復活するためにできることが何かあれば教えてほしい。</p>	<p>認証文書を発行している認証機関が、全てのデータにアクセスでき、審査、認証文書及びOASISへのデータ入力を全て管理している。認証文書を発行している認証機関に問い合わせて頂きたい。</p>
211	<p>過去に審査したサイトの場所を削除するよう依頼するクライアントに対し、何度も過去のサイトの場所は今の認証にはひも付されておらず、そのサイトのOINで検索しない限りOASISで閲覧することは出来ないし、絶対に“Certified Suppliers Directory”の中にも残っていないと説明している。そのような中、当該クライアントの顧客が削除を要求していると主張している。</p>	<p>9100認証プロセスの中で全てのサイトはOASISに入力される (9104/1を参照)。</p> <p>そのプロセスの一環として組織のサイトには固有の番号が与えられて、それがそのサイトを特定するIDとなる。一旦、番号が付されると、その番号は、サイトに帰属する。</p>

OASIS Frequently Asked Questions (FAQ) Log

Revision: 03 May 2018



FAQ Number	Question	Answer
212	<p>主要プロセス7つのうち、4つが中央管理され、組織全体を通して実施されている。このプロセス構造を基に組織は、各サイトの関連情報を収集し、4つのプロセスを1つのプロセスの有効性評価報告書 (PEAR) にまとめることを希望している。2つの主要プロセスはそれぞれのサイトで PEARを作成予定で、一つは製造プロセス、他方はサポート及びサービスのプロセスである。残りの1つの主要プロセスはQMSマトリックス (9100 箇条8の要求事項にはないが) にまとめられる。</p> <p>上記の報告方法は、OASISで作業を完了するのに、何か問題があるか?</p>	<p>OASISは、9101の様式3の要求事項、及びプロセスの有効性評価報告書 (様式3) のインストラクションに沿っており、有効性評価報告書には、1つのプロセスのみを記載する。</p>
213	<p>認証が一時停止または取り消された場合、OASISには審査データを登録しないため審査にリンクされるものはないが、今でもその審査は“Active” (審査活動が実行中) と表示される。</p> <p>NCRが却下されたため、引き続き認証文書は一時停止中であるが、将来、OASISから取り消されることになった場合、審査をどう扱えばいいか?</p>	<p>審査とは実施されている活動のことを言う。審査の結果は、OASISに入力するべきであり、そのことは、審査の結果が、認証の一時停止または取消しであっても同様である。</p> <p>認証機関が未完了の審査の扱い/発行について今後、具体的に質問があれば、その都度回答する。</p>
214	<p>OASISにデータを入力している途中で、システムがタイムアウトになる状況が昨夜から今朝まで続いている。</p> <p>また、Safariをブラウザとして使うと、文書をアップロードする際にエラーが発生する。</p>	<p>a. この現象はSafariの最新バージョン(11.1)だけで起こる。 b. これは、Safariで認知されているバグである。 c. Appleによると、この問題は2018年4月7日に掲載されたウェブキットにより解決できる。データは、下のURLから入手可能。 https://trac.webkit.org/changeset/230963/webkit ただし、Safariの中で解決する必要がある。</p> <p>他のオプション</p> <p>a. 違うブラウザを使う b. 問題が解決されるまで Safariの古いバージョンを使う</p>